

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人

佐倉市社会福祉協議会

目 次

総括	1
1 社会福祉事業	
(1) 法人運営	
ア 組織の運営	3
イ 福祉功労者表彰	6
ウ 組織体制基盤の強化	8
エ 会員募集	10
(2) 地域福祉ネットワーク	
ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定	11
イ 地区社会福祉協議会活動の推進	14
ウ 団体活動支援・連携	17
エ 民生委員・児童委員関連業務	19
(3) ボランティアセンター	
ア ボランティアセンター事業	20
イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援	24
ウ 災害ボランティアセンター	24
エ 会議・研修会への参加	25
オ 福祉教育推進事業	26
(4) 企画広報	
ア 広報啓発	27
(5) 受託事業	
ア 敬老事業	28
イ 障がい者社会参加促進事業	30
ウ 生活福祉資金・老障資金貸付事業	33
エ 日常生活自立支援事業	34
オ 成年後見支援センター事業	37
カ 生活困窮者自立支援事業	39
キ 介護人材確保対策事業	43
(6) 善意銀行	45
(7) 基金	
ア 福祉基金	46
イ 菊地久治勉学奨励基金	46
ウ 元気に育て子ども基金	46
エ 稲垣成こ勉学奨励基金	46

(8) 在宅福祉	
ア ふれあい・いきいきサロン事業	47
イ ふれあい型食事サービス事業	47
ウ おもちゃ図書館	48
エ 車椅子貸出事業	49
オ 菊地久治奨学福祉事業	50
カ 法人後見事業	53
キ 移動サービス事業	55
ク 生活困窮世帯子ども支援事業	57
(9) 共同募金配分事業	
ア 歳末たすけあい運動	58
イ 児童福祉事業	60
(10) 共同募金事業への協力	61
(11) 福祉総合相談事業	63
(12) 居宅介護	
ア 障害福祉サービス事業	65
イ 訪問介護員派遣事業	66
ウ 相談支援事業	66
(13) 介護保険	
ア 訪問介護事業	67
イ 居宅介護支援事業	70
2 公益事業	
(1) 指定管理事業	
ア 西部地域福祉センターの理運営	72
3 収益事業	
(1) 福祉売店の経営	75
(2) 手数料の収入	75
○ 役員・評議員名簿	77

平成30年度事業報告（総括）

平成30年度は、本会が取り組むすべての事業において「地域共生社会」の実現を基本理念に置いて取り組んで参りました。

地域福祉分野では、第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）の推進を中心とした市社協と地区社協による“ともに支えあい・助け合えるまちづくり”の意識醸成と活動の実践に注力し、地区社協による「支えあいサービス」の新たな立ち上げなど、5カ年計画の中間年を迎えてより一層の進展をみています。

また、介護保険事業や権利擁護事業、生活困窮者支援事業などの個別支援分野においても、つねに要支援者の立場に立った支援に心がけるとともに、制度や分野ごとの縦割りや、「支える側」「支えられる側」という関係を超えた人と人とのつながりを大切に、各事業を展開しました。

誰もが住み慣れた地域で、その人らしく生きがいをもって暮らし、ともに支えあい、助け合い、そしてつながりあえる社会を目指し、日々努力を重ねて参りました。

【重点実施事項】

1. 第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）の推進による「地域共生社会」に向けた取り組み

ともに歩むふくしプランⅢの中間年となり、各地区社協ではそれぞれの地域特性を活かした独自の活動が活発に展開されました。プランの3本の柱のうち「支えあい活動」では、支えあいサービスが11地区で実践され、「生活困窮者支援」では、フードバンクへの協力をはじめ、子ども食堂や学習支援活動等に取り組みました。

また、「災害時要援護者支援」では、地区社協としての取り組み方法が課題となり、圏域ネットワーク会議の場で協議・検討が盛んに行われ、地域福祉活動計画推進委員会では、新たな取り組みの模索だけではなく、既存の活動に災害時支援の要素を加えて実践する方法も示されました。

2. 権利擁護関連事業の更なる推進と地域連携体制の構築

日常生活自立支援事業及び法人後見事業は利用者数が増大しており、要支援者への権利擁護の重要性が高まる中で、改めて社協の果たす役割の大きさを実感しました。とくに法人後見の受任件数は飛躍的に増加しており、後見人としての業務経験を重ねて知識や技量が高められ、市民後見人との複数での受任により3名の市民後見人が誕生しました。市が実施する成年後見制度利用促進に向けた検討会議に参加し、家庭裁判所や弁護士・司法書士等関係団体との協議を行った結果、今後の利用促進には、関係者間の連携と併せて市からの受託事業である「成年後見支援センター」の機能強化により大きな役割を果たすことが確認されました。

3. 各社会福祉法人や社会福祉施設間の連携強化と協働

社会福祉施設にとって喫緊の課題である介護人材の確保に向けて、市からの受託による「介護職員初任者研修」を、佐倉市社会福祉法人の未来をつくる協議会や佐倉市社会福祉施設協議会の協力のもとで実施しました。市内各施設から施設長や職員の方々に講師として参加いただき、関係者間の連携により自ら課題を解決する意識の共有が図れました。

4. 安定した法人運営のための財源確保

年々厳しい状況にある中で会員募集では、会費の役割や活用方法、効果等をもっと知ってもらうために自治会・町内会の会合に積極的に出向き説明を行うことで、納入額の増額に繋がった地区があり一定の成果を得ました。法人会員は、工業団地連絡会の会議にて募集説明を行うなど、市内企業に働きかけて拡大に努め、前年度実績を上回ることができ、会費収入全体としても当初予算を超える結果となりました。

また、市内篤志家の方からのご寄附により新たに「稲垣成こ勉学奨励基金」を創設し、ご意向に基づいて、次年度以降に終末ケアや終活に関する事業を展開することとなりました。

以下、本年度の各事業の概要を報告します。

1 社会福祉事業

(1) 法人運営

ア 組織の運営

- ・市町村社会福祉協議会の法的根拠と社会福祉事業について

市町村社会福祉協議会は、社会福祉法第109条(昭和26年3月29日法律第45号)に規定された社会福祉法人です。この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的としたものです(法第1条)。

- ・市町村社会福祉協議会の事業(法第109条抜粋)

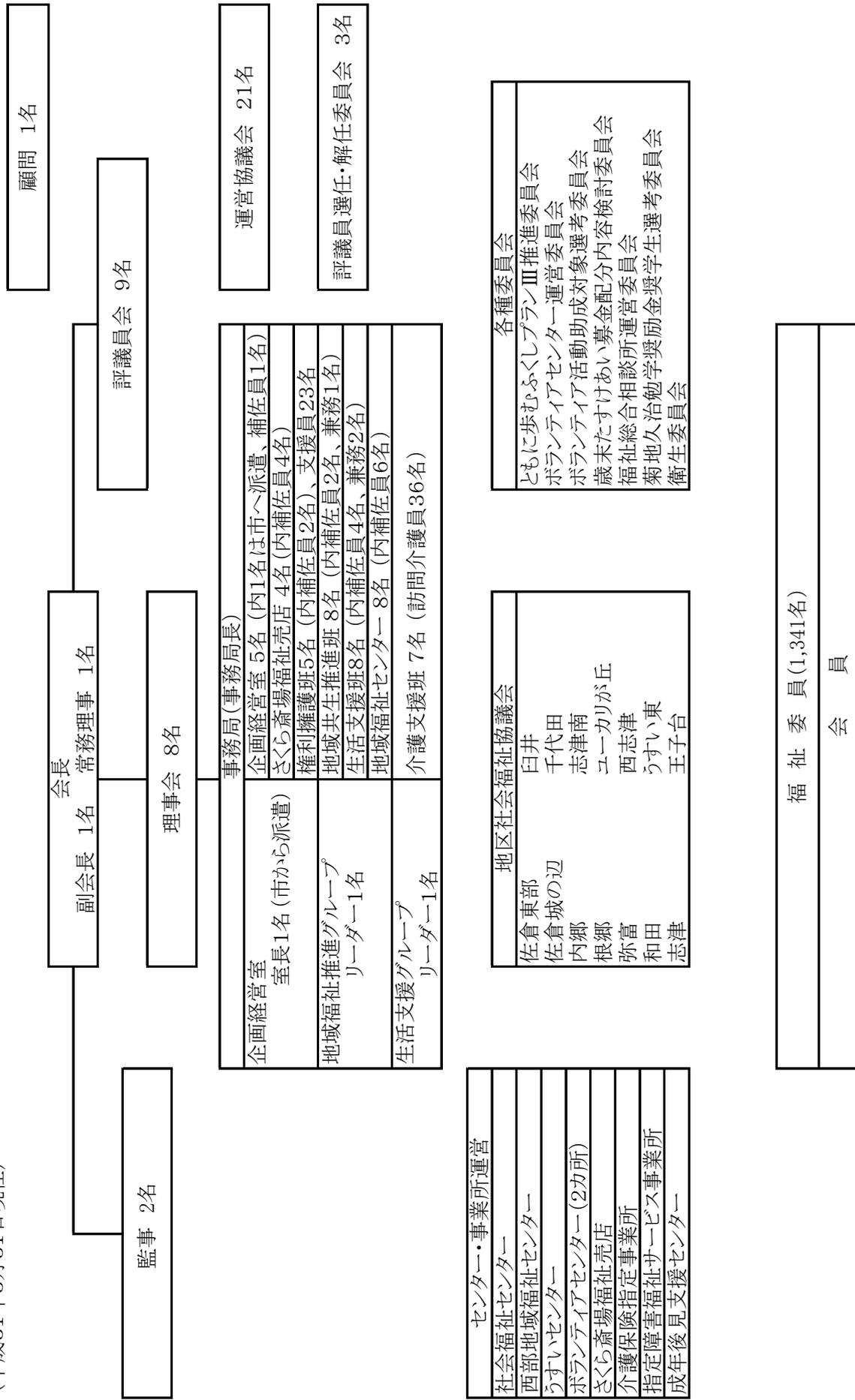
- ① 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ② 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ③ 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ④ 前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業



佐倉市社会福祉協議会マスコットキャラクター

“ふうりっぴー”

・社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会の組織
(平成31年3月31日現在)



(ア) 理事会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月25日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告の承認 平成29年度資金収支決算の承認 評議員会の招集
第2回	9月7日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> 定款の変更 定款の変更にかかる評議員会の決議省略の提案 平成30年度被表彰者の選定
第3回	11月16日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> 上程議案なし 協議事項:平成31年度事業計画策定・予算編成の方針
第4回	1月17日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> 定款の変更 ボランティア活動助成金交付規程の一部改正
第5回	3月8日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度事業計画の承認 平成31年度資金収支予算の承認 平成30年度資金収支補正予算の承認 稲垣成こ勉学奨励基金運用規程の制定 契約の締結 評議員会の招集 管理職職員の任免

(イ) 評議員会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回 (定時)	6月15日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度資金収支決算の承認 報告事項:平成29年度事業報告
第2回	3月22日(金) 午後1時30分～	2階会議室	6名	<ul style="list-style-type: none"> 定款の変更 平成31年度事業計画の承認 平成31年度資金収支予算の承認 平成30年度資金収支補正予算の承認 役員及び評議員の報酬等の支給基準の承認

(ウ) 運営協議会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	10月26日(金) 午後1時30分～	地下研修室	16名	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業計画・予算の概要説明 ともに歩むふくしプランⅢの進捗状況報告 新たな高齢者福祉の取り組みについて

(エ) 監事による監査(定款第22条に基づく)

実施日	会場	内容
5月11日(金)	2階会議室	平成29年度事業報告、決算

(オ) 内部会計監査(経理規程第72条に基づく)

実施日	会場	内容
8月28日(火)	2階会議室	平成29年1月～3月分・平成30年4月～6月分会計処理状況
2月25日(月)	2階会議室	平成30年度会計処理状況(7月～9月分)・(10月～12月分)

イ 福祉功労者表彰

11月19日に開催される佐倉市福祉功労者表彰式において、129個人19団体を表彰した。

日 時	11月19日(月)
会 場	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
被表彰者	148個人・団体
内 容	社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰するとともに、これからの地域福祉のあり方や本会が果たすべき役割の整理と活動の強化につなげることを目的して実施。

a 特別功労賞(会長表彰後10年以上)《10名》

宇田川光三、島弘幸、杉本和子、金子きち乃、石毛寛、奥平英明、吉田眞知子、小出孝二、大野信夫、渡邊聰子

(敬称略)

b 会長表彰

・役員・評議員・委員(8年以上)《89名》

狩野三雄、高橋正彦、宮代次雄、押尾敏夫、清宮美智子、飯田優子、小山田秀男、木内邦子、佐藤初造、宮内順代、大谷芳功、嶋田勝己、末永孝雄、萩尾征雄、三代川時子、山部紘、石井明代、兼坂祥子、伊東明廣、神山満子、久保田英男、佐野喬、菅原ゆみ子、武田定夫、松岡よし子、吉田良子、若林由子、蛭原清、高木大輔、中澤育子、引田守、松本博子、山岸治雄、下里雅弘、望月佐知子、石川洋子、平岡幸江、上村綾、笹木信子、萩庭幸江、長谷川稔、堀川清美、三村好延、飯島揚子、吉野智、浅野太郎、梅内順一、太田秀興、狩野義昭、川崎恵子、黒木實、坂口しお、高崎照夫、友野信博、永野敏雄、中村真由美、原田考治、吉田葉子、渡辺久、石井正二、田宮均、徳永由美子、宮内ひろ子、小林ふみ江、高木すみ子、福田克枝、渡邊友二、新美謙二、池田洋子、石橋美代子、齊藤信子、鈴木寛博、永山直子、安本秀明、山片立子、石田絹代、石渡幸子、大川靖男、京極勇剛、重松成典、高橋祐二、中村真理、林久雄、泉宏子、伊能久子、秦亮三、山田勉、遠藤赳夫、守田和正

(敬称略)

c 会長感謝状

(a) 多額寄付者

〔個人〕(3万円以上)《11名》

足立元秀、佐瀬淑子、立崎定一、立石光夫、田村京子、永井みつ子、中村ふみ子、蜂谷傳、三浦京子、山本喜代光、早坂光恵

(敬称略)

〔団体〕(10万円以上)《5団体》

(株)小川園、(株)ディーシーエム、D'ステーション佐倉店、デンカポリマー(株)佐倉工場、山万グループ※ 山万(株)、ワイエム総合サービス(株) 山万ウイシュトンホテル(株) 光陽(株) (株)ユーカリファーム (福)ユーカリ優都会 ※山万グループは6社連名

(敬称略)

(b) 福祉活動功績者

〔個人〕《16名》

石井秀明、三浦孝男、佐藤啓子、市川和子、南淳子、大矢かず江、今井邦江、遠藤順子、長田成兒、川島幸一、久保正法、椎名清子、手嶋慎也、永吉秀明、二俣悦子、松崎裕美子

(敬称略)

〔団体〕《6団体》

平成14年度観音講、モアクレボランティアの会、チーム麦畑、環境美化野鳥の森、佐倉小学校ガードボランティアひまわり会、つながる笑顔の輪

(敬称略)

〔個人〕(10年以上)《2名》

相田宏治、中村和人

(敬称略)

〔個人〕(30年以上)《1名》

大木 敏男

(敬称略)

〔団体〕(10年以上)《4団体》

(株)旭王堂、(株)ミツワ堂、(福)生活クラブ風の村さくら、(有)永野興業

(敬称略)

〔団体〕(20年以上)《2団体》

山万ウイシュトンホテル(株)、(有)佐倉きこの園

(敬称略)

〔団体〕(30年以上)《2団体》

(公財)日産厚生会 佐倉厚生園病院、東豊土木工業(株)

(敬称略)

(イ) 第67回千葉県社会福祉大会

日 時	11月9日(金) 13:00～
会 場	千葉県文化会館大ホール(千葉市)
主 催	千葉県 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 社会福祉法人千葉県共同募金会

a 千葉県社会福祉協議会会長表彰

○民生委員・児童委員功労者《4名》

岩内ルリ子、足立元秀、橋本允之、豊田一

(敬称略)

○社会福祉施設・団体関係役員功労者《4名》

飯田尚子、飯塚純子、佐藤美栄子、小坂ひとみ

(敬称略)

b 千葉県共同募金会会長表彰

○共同募金奉仕功労者《3名》

豊田一、廣地富夫、渡貫雅雄

(敬称略)

c 共同募金優良地区・団体《10団体》

海隣寺町内会、下勝田区、野田自治会、羽鳥区、(特非)クライネスサービス、佐倉市民カレッジ千成会、佐倉東部地区社会福祉協議会、志津地区社会福祉協議会、弥富地区社会福祉協議会、和田地区社会福祉協議会

(敬称略)

ウ 組織体制基盤の強化

(ア)職員研修

a 内部研修

開催日	会場	参加者	内容
毎月第2又は第3木曜日	地下研修室	職員20名程度	業務内容の相互共有、事例検討を通じた理解の深化及びプレゼンテーション能力の向上を目的とした定例研修を実施した。

b 外部研修

開催日	研修名	参加者	会場
5月14日	市町村社協会長・事務局長合同研修	1名	千葉県社会福祉センター
5月23日	市町村社協新任貸付担当者研修会	1名	千葉県社会福祉センター
6月7日	介護支援専門員専門研修	1名	千葉市民会館
6月17日	千葉県介護支援専門員協議会研修	4名	千葉県社会福祉センター
6月27日	市町村社協新任貸付担当者研修会	1名	千葉県社会福祉センター
7月31日	介護支援専門員専門研修	1名	TKCホテル
8月1日	介護支援専門員専門研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
8月23日	介護支援専門員専門研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
8月29日	介護支援専門員専門研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
9月6日	介護支援専門員専門研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
9月11日	介護支援専門員地域同行型研修	1名	千葉県教育会館
9月20日	介護支援専門員専門研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
9月29日	介護支援専門員専門研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月5日	相談支援従事者現任研修	2名	千葉県教育会館
10月8日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月18日	相談支援従事者現任研修	1名	千葉県教育会館
10月19日	相談支援従事者現任研修	1名	千葉県教育会館
10月19日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月28日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月29日	相談支援従事者現任研修	1名	千葉県教育会館
11月6日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
11月12日	千葉県社協事務局長研修	1名	県社会福祉センター
11月12日	佐倉市介護支援専門員認定調査員研修	1名	市役所
11月13日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
11月22日	千葉県高齢者虐待防止対策研修	1名	千葉県教育会館
11月26日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
12月4日	成年後見制度利用促進セミナー	2名	千葉県文化会館
12月6日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
12月11日	介護支援専門員更新研修	1名	TKPガーデンシティ千葉
12月11日	介護支援専門員実務研修実習指導者研修	1名	千葉県社会福祉センター
12月12日	佐倉市介護支援専門員協議会研修	4名	志津コミュニティセンター
1月31日	介護支援専門員地域同行型研修	1名	千葉県教育会館
2月19日	経営基盤強化セミナー	1名	全社協灘尾ホール
2月20日	経営基盤強化セミナー	1名	全社協灘尾ホール
3月5日	県事務局長会・県職連協合同研修	2名	千葉市民会館
3月15日	佐倉市介護支援専門員協議会研修	2名	南部地域福祉センター

(イ) 各種資格実習受入・他自治体社協等視察対応

開催日	研修名	参加者	会場
7月12日	埼玉県春日井市視察受入(生活困窮者自立支援事業)	5名	社会福祉センター
8月6日～9月16日	社会福祉士相談援助実習(淑徳大学・東海大学)	3名	社会福祉センター他
10月5日	千葉県市原市視察受入(法人後見事業)	3名	社会福祉センター
10月25日	茨城県稲敷市視察受入(権利擁護関係事業)	20名	社会福祉センター
11月1日	栃木県小山市視察受入(地区社協活動)	20名	志津地区社協
3月1日	千葉県匝瑳市視察受入(地区社協活動)	15名	ユーカリが丘地区社協
3月13日～19日	介護支援専門員実務者研修(現場実習)	1名	社会福祉センター他

(ウ) 衛生委員会

実施日	会場	出席者	内容
7月14日(木) 午後1時30分～	会長室	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・職員定期健康診断結果について ・職員執務場所等の状況確認について ・ストレスチェックの実施について ・職員健康相談、面接の実施について
2月14日(木) 午後1時30分～	会長室	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度職場巡視の総括について ・職員執務場所等の状況確認について ・ストレスチェックの実施結果について ・次年度の衛生業務計画について

(エ) 産業医衛生業務

実施日	業務内容
4月14日(木)午後1時30分～	平成28年度業務打ち合わせ、社会福祉センター執務場所等の状況確認
5月10日(木)午後1時30分～	西部地域福祉センター執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
6月14日(木)午後1時30分～	さくら斎場福祉売店執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
8月23日(木)午後1時30分～	社会福祉センター執務場所等の状況確認
9月13日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(西部)
10月11日(水)午後1時30分～	職員健康相談、面接(福祉売店)
11月 8日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)
12月20日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(管理職面接)
1月10日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(管理職面接)
3月14日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)

(オ) 災害時対応

今年度は、事務局内に各所属の代表者で組織する「防災委員会」を立ち上げ、「災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練に向けた懇談会」の企画運営を行った。

市民防災訓練への参加

開催日時	10月21日(日)午前9時～
会場	根郷小学校
内容	市民防災訓練に参加。災害ボランティアセンターのPRブースを設置し周知を図った。

(カ) 終活支援

エンディングノートは、次年度の印刷及び販売に向けて市川市社協の「心の遺言ノート」を参考に佐倉市版の原稿作成を行った。終活相談会は、成年後見支援センターとの連携により、成年後見制度相談会にて司法書士の終活に関する講演会を開催した。
--

エ 会員募集

実施内容

会員制度は、組織の根幹をなすものであり、会員が納入する会費は社協活動の貴重な自主財源である。説明用DVDを使用し、社協説明会において説明したり、地区社協や地域の懇談会等の機会を捉えて、会員制度についてのPRに努めた。また、新しい自治会に対しては個別に訪問する機会をいただき、理解を求めた。

(ア) 会員数および会費収入金額

会員区分	平成30年度	平成29年度	平成28年度
一般会費	38,643世帯	39,058世帯	39,495世帯
	19,321,584円	19,519,881円	19,747,378円
賛助会費	60人	76人	78人
	65,000円	91,000円	78,000円
特別会費(個人)	155人	155人	159人
	364,000円	348,000円	372,000円
特別会費(団体)	107団体	105団体	108団体
	1,120,000円	1,080,000円	1,120,000円
合計	38,965組	39,394組	39,840組
	20,870,584円	21,038,881円	21,317,378円

(イ) 自治会・町会・区代表者への社協説明会

期 日	地 区	会 場
4月21日(土) 午前11時20分～	佐倉・内郷地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
4月21日(土) 午後3時20分～	根郷・和田・弥富地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
4月22日(日) 午前11時20分～	志津4地区	志津コミュニティセンター
4月22日(日) 午後3時20分～	臼井・千代田地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室

(ウ) 法人会員募集の強化

理事、評議員、事務局が一体となって、法人会員拡大をめざし、各団体への説明等を行い会員募集の強化を図った。法人運営の財源基盤の拡充に向けて今後も強化を図っていく。

(2) 地域福祉ネットワーク

ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定

(ア) 市・社協事務局連絡会議

回数	開催日	会場	内容
1	6月26日(火)	2階会議室	①地域福祉フォーラムについて ②両計画の状況について
2	10月25日(木)	2階会議室	①地域福祉フォーラムについて ②両計画の状況について
3	3月14日(木)	V連室	①地域福祉フォーラムについて ②両計画の状況について

(イ) ともに歩むふくしプラン推進委員会

回数	開催日	会場	内容
1	7月19日(木)	地下研修室	①プランⅢ推進状況 ②中間評価表のスケジュールと評価表について ③ネットワーク会議の位置づけについて
2	9月18日(火)	3階中会議室	①平成30年度ネットワーク会議について ②ともに歩むふくしプランⅢの進捗と推進課題について ③中間評価表について
3	H31 3月20日(水)	西部地域福祉 センター会議室	①平成30年度ネットワーク会議報告 ②災害に備えた福祉のまちづくり ③中間評価を含めた今後の流れについて

(ウ) プロジェクト会議(メンバー11名)

回数	開催日	会場	内容
1	4月11日(水)	会長室	①平成30年度評価表と今後の日程について ②中間評価方法について ③ネットワーク会議のメンバーについて ④マスコットキャラクターの名前について
2	4月25日(水)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ②マスコットキャラクターのバリエーションデザインについて ③共同事業体について報告
3	5月16日(水)	会長室	①市社協評価表について ②共同事業体について報告
4	5月23日(水)	会長室	①市社協評価表について ②ネットワーク会議の日程・内容について ③マスコットキャラクターの名前(最終決定) ④共同事業体について
5	6月7日(木)	会長室	①中間評価表について ②ネットワーク会議の日程・内容について ③マスコットキャラクターのお礼について
6	6月13日(水)	会長室	①中間評価表・30年度市社協評価表について ②工程表について ③社会福祉協議会キャラクターについて

7	6月27日(水)	会長室	①事務局間会議の報告 ②市社協評価表について ③地域の輪会議の報告
8	7月13日(金)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ推進委員会に向けて
9	8月8日(水)	会長室	①ネットワーク会議調整について ②市社協評価表について ③地域の輪会議報告
10	8月23日(木)	会長室	①南部ネットワーク会議報告 ②中間評価表修正 ③地域の輪会議報告
11	9月12日(水)	会長室	①修正した中間評価表について ②ネットワーク会議の内容について ③推進委員会の内容について
12	10月3日(水)	会長室	①ネットワーク会議の内容について ②災害時要支援者名簿の活用について
13	10月31日(水)	会長室	①災害時フェーズごとの役割分担について ②地域の輪進捗状況について
14	11月21日(水)	会長室	①災害時フェーズごとの役割分担について ②地域の輪進捗状況について
15	12月12日(水)	会長室	①災害時フェーズごとの役割分担について ②地域の輪進捗状況について
16	12月26日(水)	会長室	①災害時フェーズごとの役割分担について ②地区社協・市社協の平常時の活動について ③地域の輪進捗状況について
17	H31 1月16日(水)	会長室	①ネットワーク会議の日程及び内容について ②推進委員会の日程及び内容について ③地域福祉フォーラムについて ④地域の輪進捗状況について
18	1月29日(火)	会長室	①ネットワーク会議について ②推進委員会の内容について ③地域の輪進捗状況について
19	2月6日(水)	会長室	①市社協評価表の修正 ②災害時フェーズごとの役割分担仕上げ作業 ③推進委員会の内容について
20	2月27日(水)	会長室	①各圏域ネットワーク会議の報告 ②市社協評価表について ③フェーズごとの役割分担について ④推進委員会の内容について
21	3月13日(水)	会長室	①推進委員会の進め方・役割分担について ②地域の輪進捗状況について

(エ) 圏域ネットワーク会議

(第1回)

圏域	開催日	内容
臼井・千代田	6月13日(火)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ・各団体のとりくみについて
佐倉	6月22日(木)	・『ともに歩むふくしプランⅢ』重点目標進捗状況について ・各団体の今年度の取組みについて
志津北部 志津南部	6月27日(火)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ・各団体の取組みについて
南部	6月23日(金)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況及び圏域共通課題 ・情報交換

(第2回)

圏域	開催日	内容
臼井・千代田	2月9日(金)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況について ・各団体のとりくみについて
佐倉	2月16日(金)	・『ともに歩むふくしプランⅢ』重点目標進捗状況評価表について ・他圏域の推進状況について ・各団体の今年度の取組み状況について
志津北部 志津南部	2月27日(火)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ・支えあい活動の移動支援について
南部	2月7日(水)	・災害時要援護者に対する地域の連携について

イ 地区社会福祉協議会活動の推進

(ア)地区社協会長一覧

NO	地区社協名	氏 名
1	佐倉東部	真部 武美
2	佐倉城の辺	山岸 洋子
3	内郷	櫻井 肇
4	根郷	足立 元秀
5	弥富	池澤 利一
6	和田	小出 孝二
7	志津	長谷川 大美
8	臼井	島 弘幸
9	千代田	大蔵 文子
10	志津南	近 友三郎
11	ユーカリが丘	高崎 照夫
12	西志津	伊藤 泰彦
13	うすい東	森田 実
14	王子台	加藤 順一

(イ)地区社協会長及び事務局長会議の開催

No.	開 催 日	会 場	内 容
1	4月27日(金)	地下研修室	第1回地区社協会長及び事務局長会議 ・平成30年度社協事務局体制・事業計画について ・地区社会福祉協議会関連会議・行事予定について ・地区社協活動費について ・歳末たすけあい助成金について ・地区社協活動関係書類の提出について ・平成30年度福祉功績者の推薦について ・ともに歩むふくしプランⅢの推進について ・敬老事業について ・平成30年度福祉委員研修について ・支えあいサービス実務者の集いについて ・地区社協活動の保険について ・歳末たすけあい募金配分内容検討委員会委員の選出について
2	7月17日(火)	地下研修室	第2回地区社協会長及び事務局長等会議 ・会費の納入状況について ・会長表彰候補者の選定について ・共同募金運動にかかる活動について ・「平成30年7月豪雨」災害義援金の募集について ・第5次地域福祉活動計画推進について ・敬老事業について

3	2月7日(木)	地下研修室	第3回地区社協会長及び事務局長等会議 ・平成30年度会費の納入状況と地区還元金について ・平成30年度共同募金事業の報告について ・平成30年度敬老事業実施状況・決算報告について ・平成31年度地区代表福祉委員の推薦依頼について ・平成31年度地区社協関係行事の日程について ・歳末たすけあい募金助成金について ・ともに歩むふくしプランⅢの推進について ・ボランティア活動助成対象選考委員会委員について ・高齢者と小・中学生の交流事業について
---	---------	-------	--

(ウ) 支えあいサービス実務者の集い(支えあいカフェ)の開催

No.	開催日	会場	内容
1	6月8日(金)	西部地域福祉センター	参加者: 支えあいサービス(11名)、高齢者福祉課(2名) 地域包括支援センター(9名) 内容: ・依頼で困ったケース、断ったケース ・地域包括支援センター、ケアマネ等との連携について
2	10月24日(水)	地下研修室	参加者: 支えあいサービス(18名)、高齢者福祉課(1名) 地域包括支援センター(10名)、白井市(視察5名) 内容: ・平成30年度上半期のサービス利用状況等について ・外出の支援について(買い物・通院・散歩同行など)
3	2月15日(金)	南部地域福祉センター	参加者: 支えあいサービス(18名)、地域包括支援センター(7名) 内容: ・サービス利用状況・運営等について ・事例検討『気になる利用会員を地域でささえる』

(エ) 地区社協別会議等の開催

No.	地区社協名	福祉委員会	役員会等	住民福祉懇談会		ひとり暮らし高齢者食事サービス		広報発行
				回数	人員	回数	人員	
1	佐倉東部	4回	12回	0回	0人	3回	242人	3回
2	佐倉城の辺	3回	18回	1回	38人	2回	52人	3回
3	内郷	6回	12回	1回	39人	4回	143人	3回
4	根郷	4回	19回	3回	74人	2回	82人	3回
5	弥富	6回	6回	1回	23人	2回	64人	3回
6	和田	3回	8回	2回	76人	4回	71人	4回
7	志津	4回	13回	0回	0人	0回	0人	3回
8	白井	9回	9回	0回	0人	3回	232人	3回
9	千代田	3回	11回	1回	27人	0回	0人	3回
10	志津南	5回	11回	0回	0人	2回	130人	3回
11	ユーカーが丘	4回	20回	4回	102人	3回	95人	3回
12	西志津	4回	25回	1回	53人	1回	39人	3回
13	うすい東	11回	21回	1回	51人	3回	238人	3回
14	王子台	12回	19回	1回	64人	3回	208人	3回

(オ) 地区社協のおもな活動

1. 高齢者福祉事業	ア. 76歳以上の高齢者を対象とした敬老事業の開催(敬老事業の項参照)
	イ. ひとり暮らし高齢者等を対象とした食事サービス、昼食会の実施
	ウ. ひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者を対象とした友愛訪問
	エ. グランドゴルフ大会の開催
2. 障がい者・児福祉事業	ア. 社会福祉施設への訪問
	イ. 障がい者・児への援助活動
	ウ. 障がい者・児とその家族との交流
3. 児童・青少年福祉事業	ア. 児童・青少年健全育成活動
	イ. 各種スポーツ大会の開催
	ウ. 学習支援
	エ. 子育て支援事業
	オ. 世代間交流事業(昔あそび、ふれあい昼食会など)
	カ. 学校行事支援
	キ. こども食堂
4. 地域福祉活動	ア. 地域別住民福祉懇談会、住民座談会、ボランティア懇談会・講座の開催
	イ. 生活改善、環境美化運動の推進
	ウ. 社会福祉協議会会員の募集
	エ. 地域行事への参加、援助、協力
	オ. 社会福祉団体の育成、援助
	カ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
5. 支えあい活動	ア. 支えあい活動の実施
	イ. 支えあいサービスの実施
	ウ. コミュニティ喫茶の実施
	エ. 買い物支援の実施
6. 募金活動	ア. 共同募金運動への協力(共同募金事業の項参照)、赤い羽根・歳末たすけあい募金の街頭募金に協力
	イ. 「愛の箱」募金活動
7. 研修事業	ア. 研修会、福祉講演会等の開催及び参加
8. 広報活動	ア. 地区社協広報紙の発行(自治会・町内会等を通じ配布)
	イ. ホームページの開設(既設地区:内郷、志津、臼井、千代田、ユーカリが丘、西志津、志津南、王子台、うすい東、根郷)
9. その他	ア. 福祉まつり・バザーの実施
	イ. いきいきサロン・100円喫茶の運営

ウ 団体活動支援・連携

実施内容

福祉団体の活動を支援・推進するため、佐倉市社会福祉施設協議会、佐倉市障がい者団体等連絡会並びに佐倉市社会福祉法人の未来をつくる協議会の運営協力と活動支援をし、各団体、行政との連携を図った。

(ア) 佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内容
1	4月19日(木)	社会福祉センター地下研修室	第1回就職フェア実行委員会
2	5月15日(火)	社会福祉センター地下研修室	第1回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度佐倉市の福祉施策動向等について ・平成29年度事業報告、決算、監査報告 ・平成30年度事業計画・予算について ・市長との懇談に向けた提言について ・就職フェアのチラシ配布について
3	5月24日(木)	社会福祉センター地下研修室	・第2回就職フェア実行委員会
4	7月24日(火)	社会福祉センター地下研修室	第2回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回職員合同研修会について ・就職フェアについて ・市長との懇談会に向けた課題と取り組みについて
5	8月21日(火)	社会福祉センター地下研修室	第3回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所協定施設訪問について ・就職フェアについて ・職員合同研修について ・介護職員初任者研修について ・市長との懇談会提言・提案内容について ・佐倉市介護認定審査会委員の推薦について ・情報交換 ・市長との懇談会
6	9月2日(日)	志津市民プラザ	就職フェア
7	11月1日(木)	社会福祉センター地下研修室	・第3回就職フェア実行委員会
8	H31年 1月15日(火)	社会福祉センター地下研修室	第4回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所について ・市民後見人協会から ・平成30年度就職フェアについて ・平成30年度職員合同研修について ・平成31年度就職フェアの開催時期及び会場について ・次年度に向けた意見交換
9	3月19日(火)	社会福祉センター地下研修室	第5回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・委員の推薦について ・佐倉市ボランティアセンターからの連絡 ・介護職員初任者研修終了の報告とお礼 ・平成31年度事業計画案・予算案について ・成年後見制度審判申し立てにかかる本人情報シート ・情報交換

(イ) 佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内容
1	5月30日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> * 第1回運営委員会(出席者15名) ・各団体活動報告 ・平成29年度事業報告 ・平成29年度決算報告及び監査報告 ・平成30年度事業計画及び予算について ・平成30年度障害福祉課事業概要について ・ボランティア講座「車いすマップを作ろう」について ・講座・研修など情報提供 ・意見交換
2	7月25日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> * 第2回運営委員会 ・各団体からの活動報告 ・前回会議のふりかえり ・佐倉市障害者総合支援協議会委員の推薦について ・平成30年度予算について ・その他
3	9月26日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> * 第3回運営委員会 ・各団体の報告事項 ・前回会議のふりかえり ・佐倉市手をつなぐ育成会創立50周年記念事業に係る記念式典について ・ボランティア市民活動フェスタ2018について ・その他
4	11月28日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> * 第4回運営委員会 ・各団体からの活動報告、情報提供 ・聴覚障がい者等の情報保障に関する要望について ・障がい者雇用について ・その他
5	1月30日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> * 第5回運営委員会 ・情報保障に関する要望について ・佐倉市成年後見制度利用促進基本計画策定等を求める要望について ・佐倉市役所・出先機関の障がい者就労の現状について ・まちづくり点検の推進方策について ・その他
6	3月27日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> * 第6回運営委員会 ・社協さくらへの掲載について ・情報保障に関する要望に対する進捗状況について ・外部会議等の報告について ・佐倉市障害者差別解消支援協議会委員の推薦について ・平成31年度の連絡会の取り組みについて ・その他

(ウ)佐倉市社会福祉法人の未来をつくる協議会の運営協力と活動支援(定期総会等)

定期総会

回	日時/会場		内容
1	6月12日(火) 午後2時～	社会福祉センター	議事 ・平成29年度事業報告及び決算報告について 協議 ・これからの社会福祉法人の在り方について 報告 ・平成30年度実施事業について
2	3月12日(火) 午前10時～	社会福祉センター	情報交換会「業務効率化に向けたICT器機の活用」 議事 ・平成31年度事業計画及び予算について ・役員改選について

分野横断研修

1	1月30日(水) 午前9時30分 ～	南部地域福祉センター	内容 保育士・学童インストラクター向け研修 『「気になる子」との向きあい方』
---	--------------------------	------------	---

経営力強化研修

1	1月30日(水) 午後2時30分 ～	南部地域福祉センター	講演1 「求人市場の動向と採用に向けた新たな発想」 講師 株式会社マイナビ千葉支社長 井上慶子氏 講演2 「社会福祉法人制度の今後を考える ～生き残る価値のある法人と制度になるために～」 講師 田島誠一氏(日本福祉大学)
---	--------------------------	------------	--

講演会(子ども家庭支援講演会)

1	9月1日(土) 午後1時30分 ～	中央公民館	基調講演 「子どもの未来を社会とつなぐ～子ども支援の共生社会」 講師 胡内敦司氏(松戸市総合政策部・厚生労働省) 未来につながるリレートーク
---	-------------------------	-------	---

(エ)印旛・香取地区中途失聴・難聴者のための手話学習会と手話サロン助成

助成額	50,000円
対象	印旛地区中途失聴・難聴者
日程	5月6日～3月18日 全19回
会場	中央公民館他

エ 民生委員・児童委員関連業務

・佐倉市民生委員・児童委員協議会の各地区会長会議及び各地区定例会に参加し、情報交換・連絡調整を行った。また、事例検討や定例会での協議を中心に、住民の生活課題への検討・協議を行った。

(3) ボランティアセンター

ア ボランティアの発掘と活動支援

実施内容

ボランティアの依頼や活動紹介のコーディネート、登録ボランティアへの活動支援、登録や保険に関する受付を行った。また、地域福祉センター、その他関係機関との連携、福祉教育やボランティア講座、広報等の情報発信により、新たな担い手の発掘、育成、ボランティア活動の普及推進の取り組みを行った。

(ア) ボランティア活動の普及・推進

a ボランティアのコーディネート

ボランティアコーディネーターの配置

常勤体制でボランティアコーディネーターを配置し、コーディネート機能の充実を図った。また、各種研修会に積極的に参加することで、ボランティアコーディネーターのスキルアップや、関係機関とのネットワーク強化など、センター機能の強化をはかることができた。また、地域福祉センターに非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、地域のボランティア活動の拠点としての機能の充実と活性化を図っている。

相談に対するコーディネート

種別	佐倉市VC	西部VC	合計
支援希望相談	121件	1件	122件
活動希望相談	76件	5件	81件
情報提供	37件	0件	37件

※ VCは、「ボランティアセンター」の略。

b ボランティア情報提供

ボランティア情報提供

- ・ボランティア募集、助成金情報、各種研修会等情報提供(随時)
- ・ホームページでのボランティア団体情報提供(随時更新)
- ・ボランティア受入先紹介を作成し、社会福祉協議会のホームページに掲載

ボランティア体験情報の継続提供

通年でボランティア体験が可能な団体・機関の情報を提供することで、より身近な場所での活動に参加できる体制づくりに務めた。

c ボランティアの登録と斡旋

グループ登録数 106団体 2,528名

個人ボランティア登録者数 286名

d グループ活動費助成の交付

ボランティアグループの活動の育成を図ることを目的に、交付した。

助成金交付グループ 60団体 総助成額 1,487,000円

新設団体運営

No.	グループ名	金額
1	佐っちゃん・倉くん応援隊25	50,000円
	合計	50,000円

活動助成

No.	グループ名	金額
1	点訳サークル野菊の会	20,000円
2	佐倉市こおろぎの会	25,000円
3	佐倉地域文庫連絡会	25,000円
4	むぎの会	25,000円
5	楡の会	25,000円
6	志津ジュニアリーダーズクラブ	25,000円
7	ボランティアグループありんこ	25,000円
8	まあるい会	25,000円
9	ガールスカウト千葉県第84団	25,000円
10	ユーカリ和の会	25,000円
11	井野西ボランティアグループ	25,000円
12	ふきのとう	25,000円
13	手話サークル「希望」	25,000円
14	虹の会	25,000円
15	チューリップの会	25,000円
16	さくらネイチャーゲームの会	25,000円
17	井野町銀鈴会	25,000円
18	すおうの輪	15,000円
19	ふれあいいきいきサロン白銀	25,000円
20	佐倉印旛沼ネットワークカーの会	25,000円
21	やまぶき	25,000円
22	人づくり街づくり環境づくり	25,000円
23	要約筆記サークル『あうん』	25,000円
24	NPO法人広域環境研究会	25,000円
25	ふれあいいきいきサロン「なごみの会」	25,000円
26	手話ダンス虹	25,000円
27	西志津四季の会	25,000円
28	手話サークルコアラの会	25,000円
29	カレッジ園芸	25,000円
30	ひのき太鼓	25,000円
31	朗読サロン「こおろぎの輪」	25,000円
32	心のふれあいボランティア「ひびき」	25,000円
33	花工房リーベ	25,000円
34	コールなぎさ	25,000円
35	ミュージックベル・歌あそび	25,000円
36	草笛&リーフル「ハッピー・はっぴ」	25,000円
37	絵本と音楽のマーブリング	25,000円
38	手話ダンスロード	25,000円
39	NPOさくら組	25,000円
40	高齢者いきいきクラブ「コケコッコ村」	25,000円
41	チーム麦畑	25,000円
42	佐倉小学校ガードボランティア「ひまわり会」	25,000円

43	つながる笑顔の輪	25,000円
44	元気シルバー応援隊	25,000円
45	あすなろ22	25,000円
46	加賀清水22期会	20,000円
47	ねっこの会	25,000円
48	笑いヨガ・ミュージック	25,000円
49	296アイアイ会	25,000円
50	さくら輪の会	25,000円
51	届けよう笑顔を！「ニコニコ合衆国」23	25,000円
52	ユートピア時崎弁天	25,000円
53	ハーモニーの会	25,000円
54	花の散歩道	25,000円
55	チーム・コピット	25,000円
56	佐倉路地裏探検隊	25,000円
57	結の会	25,000円
58	青い鳥の会	22,000円
59	アロハ・プア・ナニ	10,000円
合 計		1,437,000円

e その他ボランティア活動支援

きてみてほっとカフェ

日 時	①8月24日(月)午前10時～午後3時 ②11月21日(水)午前10時～午後3時 ③3月14日(木)午後13時～午後3時
場 所	①②社会福祉センター地下研修室 ③社会福祉センター会議室
参加者	①7名(実習生3名含む)②6名 ③4名
内 容	①ボランティア体験として栞作り、活動の相談 ②手話ダンス体験、活動の相談 ③ボランティアセンター登録の相談

(イ) 講座・研修の開催

ボランティア専門講座(1)

日 時	7月31日(火)午前10時～正午
場 所	社会福祉センター地下研修室
参加者	1名
内 容	学生を対象にしたボランティア体験として、①ボランティアについての講話とボラセン紹介 ②助け助けられゲーム

ボランティア専門講座(2) 傾聴講座

日 時	2月23日(土)、3月9日(土)、3月23日(土)午後1時30分～午後4時 3回講座
場 所	西部地域福祉センター会議室
参加者	申し込み69名 3回終了者53名
内 容	講師を招き3回コースで行った。3回とも終了した方には、修了証を配布

出前ボランティアセンター

コミュニ ティカレ ジさくら	日時	8月26日(土) 午前10時～正午
	場所	臼井公民館
	内容	福祉ボランティアの福祉活動について

(ウ)会議の開催

施設ボランティア担当者連絡会

日 時	4月26日(木)午後1時30分～3時
会 場	社会福祉センター地下研修室
参加者	16施設17名
内 容	施設でのボランティア活動の受入状況・活動内容や問題となることについて意見交換を行った。 また、ボランティア保険やボランティア募集について情報提供を行った。

ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	5月14日(月)午前10時～正午 社会福祉センター地下研修室	
	報告事項	①平成30年度ボランティアセンター事業計画 ②平成30年度登録状況について ③平成30年度ボランティア活動助成金事業申請受付状況について ④行事・イベントについて ⑤ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	ボランティア登録更新時の聞き取りより
	出席者数	運営委員9名(欠席1名)※欠員1名
	傍聴者数	0名
	8月20日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
第2回	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティア活動助成金について ③ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	研修テーマについて
	出席者数	運営委員8名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
	12月10日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
第3回	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	平成31年度佐倉市ボランティアセンターの行事について
	出席者数	運営委員9名(欠席2名)
	傍聴者数	0名

ボランティア活動助成対象選考委員会の開催

第1回	5月22日(火) 午後1時30分～4時	
	内 容	諮問、申請団体プレゼンテーション
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人
第2回	6月12日(火) 午前9時30分～正午	
	内 容	選考、答申
	出席者数	選考委員6名(欠席1名)
	傍聴者数	0人

ボランティア会議

団体 第1回	日 時	2月20日(水) 午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター3階中会議室
	参加者	32名(25団体)
団体 第2回	日 時	2月23日(土) 午前10時～正午
	場 所	西部地域福祉センター 会議室
	参加者	47名(32団体)
個人	日 時	3月14日(木) 午前10時～正午
	場 所	社会福祉センター地下研修室
	参加者	12名
内 容	登録更新・保険・助成金についての説明、ボランティア連絡協議会の紹介、共同募金活動報告を行った。会議終了後、ボランティア交流会を行った。	

イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援

活動費助成	250,000円
活動内容等	運営委員会開催、勉強会開催、広報紙発行、ボランティアのつどい開催準備等
支援内容等	役員会出席(6回)、つどい実行委員会出席(2回)、運営委員会出席(1回)、バス研修参加、活動上の相談、施設利用手続き、連絡調整

ウ 災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練に向けた懇談会

日 時	3月21日(木・祝)
会 場	社会福祉センター地下研修室
参加者	19名
内 容	・「協働型災害ボランティアセンター立ち上げと平時のつながりづくりについて」講師:高山弘毅氏(Nukiito 代表、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)委員) ・意見交換

エ 会議・研修会への参加

地域福祉コーディネーターリーダー研修

開催日	9月20日(木)～21日(金)
場 所	全国社会福祉協議会
主 催	全国社会福祉協議会

支えあいを広げる住民主体の生活支援フォーラム

開催日	10月23日(火)
場 所	全国社会福祉協議会
主 催	全国社会福祉協議会

ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会 1名参加

開催日	11月13日(火)
場 所	千葉県社会福祉センター
主 催	千葉県社会福祉協議会

印旛地区ボランティア連絡協議会・交流会

開催日	11月16日(金)
場 所	富里市社会福祉協議会
主 催	印旛地区ボランティア連絡協議会

ボランティアコーディネーター実務研修『ボランティアの高齢化と向き合う』

開催日	12月4日(火)
場 所	ルーテル市ヶ谷センター
主 催	特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

災害ボランティアセンター運営者研修

開催日	1月23日(火)～25日(木)
場 所	TFTビル東館9階研修室
主 催	全国社会福祉協議会

市町村社会福祉協議会ボランティア担当職員会議

開催日	3月7日(木)
場 所	千葉県社会福祉協議会
主 催	千葉県社会福祉協議会

オ 福祉教育推進事業

(ア)福祉学習に関する企画・実践への支援

地区社協エリア	学校(学年)	実施日	支援内容
西志津	西志津小学校 (5年生143名)	5月25日(金)	「障がい者や高齢者について」をテーマに一般的な配慮について講師を実施。
根郷	根郷中学校 (1年生78名)	6月21日(木)	「内部障害について知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
		7月12日(木)	「視覚障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
	根郷中学校 (2年生76名)	9月13日(木)	「聴覚障がいを知る」をテーマに応じた福祉学習の企画相談に応じ、講師調整を実施。
臼井	臼井西中学校 (1年生76名)	11月6日(火)	5班に分かれて、点字や環境・街頭募金などのボランティア体験の企画に応じて受入団体の調整を実施。
王子台	間野台小学校 (5年生99名)	10月2日(火)	「今わたしたちにできること」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施。
		10月12日(金)	「今わたしたちにできること」をテーマに身体障がいの話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施。
根郷	山王小学校 (3年生22名)	9月19日(水)	「聴覚障がいについて知ろう」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師の調整を実施。
王子台	間の台小学校 (5年生99名)	10月2日(水)	「聴覚障がいについて知ろう」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師の調整を実施。
		10月12日(金)	「身体障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画、相談に応じ、講師調整を実施。
臼井	臼井西中学校 (全1年生)	11月6日(火)	①点訳サークル野菊の会の体験 ②八幡台自治会の花植ボランティア体験 ③赤い羽根共同募金街頭募金体験
ユーカリが丘	志津小学校 (3年生74名)	2月8日(金)	「視覚障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画、相談に応じ、講師調整を実施。

(イ)会議・研修会への参加

ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会 1名参加

開催日	11月13日(火)
場 所	千葉県社会福祉センター
主 催	千葉県社会福祉協議会

(4) 企画広報

ア 広報啓発事業

実施内容

社会福祉への理解と参加を促進するため、広報活動を展開した。「わかりやすい広報づくり」を念頭に「社協さくら」を定期的に発行し、読者拡大と社会福祉協議会への関心と理解、協力を得られるように活動した。平成28年10月に開始したFacebookも継続し、フォロワーの獲得に努めている。

(ア) 社協さくらの発行

No.	号数	発行年月日	発行部数(部)	折込部数(部)
1	第194号	7月1日	50,900	50,900
2	第195号	10月1日	50,900	50,900
3	第196号	3月1日	50,900	50,900

(イ) ホームページ

アドレス <http://www.sakurashakyo.or.jp>

年度	アクセス数	月平均アクセス数
30	9,330	778

過去3カ年のアクセス数比較

年度	アクセス数	月平均アクセス数
29	9,862	822
28	9,982	832
27	10,829	902

(エ) その他の広報活動

No.	内 容
1	Facebookへの投稿(フォロワー数332名)
2	千葉県社協広報紙「福祉ちば」を関係者に配布

(5)受託事業
ア 敬老事業
実施内容

敬老事業を地域福祉活動と捉え、各地区の特性を生かしながら地域住民とともに地域ぐるみ福祉を推進することを目的に、76歳以上の方を対象に、敬老会を実施した。9月30日(日)は、荒天のため、3地区5会場で中止となった。88歳、90歳の記念品として、佐倉商工会議所の協力により『佐倉市敬老商品券』を作成・配布した。

(ア)対象者数

地区社協等	開催日(曜日)		会場	対象者数(人)※	出席数(人)	出席率
佐倉城の辺地区	9月16日	(日)	中央公民館大ホール	809	287	35.5%
佐倉東部地区	9月15日	(土)	白銀小学校体育館	2,700	430	15.9%
	9月29日	(土)	佐倉東小学校体育館			
	10月20日	(土)	佐倉小学校体育館			
内郷地区	9月29日	(土)	内郷小学校体育館	995	239	24.0%
臼井地区	10月5日	(金)	佐倉市民音楽ホール	1,762	466	26.4%
うすい東地区	10月3日	(水)	佐倉市民音楽ホール	1,219	318	26.1%
王子台地区	10月4日	(木)	佐倉市民音楽ホール	1,113	333	29.9%
志津地区	9月21日	(金)	上志津小学校体育館	2,565	802	31.3%
	9月21日	(金)	井野小学校体育館			
	9月22日	(土)	志津中学校体育館			
ユーカリが丘地区	9月23日	(日)	志津コミュニティセンターホール	2,991	679	22.7%
	9月22日	(土)	志津コミュニティセンターホール			
	9月22日	(土)	青菅小学校体育館			
	9月22日	(土)	志津小学校体育館			
志津南地区	9月30日	(日)	南志津小学校体育館(午前)	2,358	0	0.0%
	9月30日	(日)	南志津小学校体育館(午後)			
	9月30日	(日)	はらトピア			
西志津地区	9月30日	(日)	西志津ふれあいセンター 萌の広場	1,702	0	0.0%
千代田地区	10月7日	(日)	染井野小学校アリーナ	1,175	181	15.4%
根郷地区	9月30日	(日)	根郷中学校体育館	2,536	0	0.0%
和田地区	10月6日	(土)	和田ふるさと館	315	77	24.4%
弥富地区	10月6日	(土)	弥富小学校体育館	319	65	20.4%
合 計				22,559	3,877	17.2%

※対象者数は開催時現在のものです。

※敬老会が開催された会場での出席率は、24.3%であった。

※西志津地区では、フェスタのみ開催、880人が参加した。

(イ) 記念品の贈呈

満88歳	昭和5年1月1日～昭和5年12月31日生まれの方(満88歳)に、記念品として『佐倉市敬老商品券』(10,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(最終配布数):660人(653人) 届け日:9月1日から
満90歳	昭和3年1月1日～昭和3年12月31日生まれの方(満90歳)に、記念品として『佐倉市敬老商品券』(5,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(最終配布数):494人(488人) 届け日:9月1日から

イ 障がい者社会参加促進事業

実施内容

市内在住の視覚に障がいのある方々に対して、地域で生活していくために必要な情報を載せた広報紙を音声や点字に変換して提供した。障がいについて学ぶ市民講座を開催し、市民への広報・啓発を行った。

(ア) 声の広報等発行事業

【音 訊】

発行広報	発行回数	送付数	ボランティア数
こうほう佐倉	24回	25人／1回あたり	124名
こうほう佐倉(特集号)	4回	25人／1回あたり	17名
こうほう佐倉市の水道	3回	24人／1回あたり	13名
ごみカレンダー	1回	25人／1回あたり	6名
健康カレンダー	1回	25人／1回あたり	5名
みんなの保健	1回	25人／1回あたり	4名
市議会だより	4回	23人／1回あたり	20名
選挙公報	1回	26人／1回あたり	4名
社協さくら	3回	24人／1回あたり	13名
月刊こおろぎ	12回	24人／1回あたり	60名
風媒花	1回	24人／1回あたり	31名
第3次佐倉市地域福祉計画 (中間報告)	1回	1人／1回あたり	11名
計	55回		304名

【点 訊】

発行広報・書類	発行回数	送付数	ボランティア数
野菊通信	10回	17人／1回あたり	80名
盲学校からの依頼	5回	1団体／1回あたり	300名
個人・施設からの依頼	11回	1人／1回あたり	330名
計	26回		710名

(イ) 障害について学ぶ市民講座

※佐倉市障害者総合支援協議会各部会との連携により実施

【就労部会関係】

シンポジウム『働くっていいね！～働くまでの道しるべ～』

日 時	8月7日(火) 午前10時00分～11時30分
場 所	志津コミュニティセンター
参 加 者	14名
登 壇 者	近藤 美貴(社会福祉法人愛光 総合相談センター) 石橋祐美子(社会福祉法人生活クラブ風の村 とんぼ舎さくら) 北野 利昌(社会福祉法人福葉会 佐倉福葉苑) 木内 正弘(社会福祉法人光明会 就職するなら明朗アカデミー 佐倉キャンパス) 熊谷 勇二(社会福祉法人光明会 就職するなら明朗塾) 小林 政幸(日通佐倉運輸株式会社 ナイキCSC事業所)

【療育部会関係】

講演会『個別の支援が必要な子どもを地域で育てる』

日 時	8月18日(土)午前10時～正午
場 所	志津コミュニティセンター
参 加 者	72名
講 師	田熊 立(千葉県発達障害者支援センターCAS 副センター長 臨床心理士)

【精神部会関係】

シンポジウム『こころ病むことを理解しよう2018－優しい街になるために－』

日 時	11月10日(土)午後1時30分～3時30分
場 所	志津公民館 4階大会議室
参 加 者	63名
講 師	宮部 和樹(社会福祉法人愛光ワークショップかぶらぎ) 土佐 実也恵(M.Tねっとわーく) 石井 隆利(自助グループまいる～む) 花立 恵(自助グループまいる～む)

【啓発権利擁護部会関係】

講演会『自分のことは自分で決めたい』～誰もが自分らしく地域で生きるために～

日 時	12月9日(日)午前9時45分～正午
場 所	志津コミュニティセンター 大ホール
参 加 者	91名
登壇者	奈良崎 真弓(にじいろでGO!) 横山 典子(当事者) 中澤 美咲(当事者)

【生活支援部会関係】

出前講座『大人の発達障害について』

日 時	7月27日(金)
場 所	佐倉市社会福祉協議会
参 加 者	16名
講 師	近藤 美貴(障害者生活支援センターアシスト)

出前講座『佐倉市の現状と精神障害のある方への関わり方』

日 時	11月19日(金)
場 所	千成自治会館
参 加 者	17名
講 師	近藤 美貴(障害者生活支援センターアシスト)

【第10回障害者作品展『ふれあいギャラリー』】

日 時	9月28日(金)～30日(日)午前10時～午後6時 ※30日(日)は午後3時終了
場 所	佐倉市立美術館 3階市民ギャラリー
作品出展	249名(個人39名、団体210名(19団体))
作 品 数	265点
来場者数	755名

実行委員会

実行委員	21名		
実行委員会	第1回	4月26日(木)午前10時～正午	20名出席
	第2回	6月28日(木)午前10時～正午	17名出席
	第3回	8月30日(木)午前10時～正午	18名出席
	第4回	10月25日(木)午前10時～正午	14名出席

ウ 生活福祉資金並びに高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金(老障資金)貸付事業

実施内容

千葉県社会福祉協議会から受託しているこの事業は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者・児世帯に対して、経済的自立と更生意欲の助長促進を図ることを目的としている。相談援助の中で必要な資金の貸付を行い、その後も継続して民生委員はじめ関係機関との連携のもとで、借受世帯を見守り、支援している。

(ア)生活福祉資金貸付件数

資金種類		貸付決定件数(件)／金額(円)内訳					
		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	増額申請	0	0	0	0	0	0
緊急小口資金		68	3,820,000	100	6,455,000	77	4,682,800
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0	0	0
教育支援資金	教育支援費	11	8,666,000	13	8,785,000	21	16,460,000
	就学支度費	15	6,745,000	13	6,500,000	21	10,240,000
福祉費	転宅費	0	0	1	200,000	2	280,000
	障害者自動車購入費	0	0	0	0	1	840,000
	療養費	0	0	0	0	0	0
	福祉用具購入費	0	0	0	0	1	460,000
	住宅改修費	0	0	0	0	0	0
	小規模住宅改修	0	0	0	0	0	0
	災害援護費	0	0	0	0	0	0
	技能修得費	0	0	0	0	0	0
	冠婚葬祭	0	0	1	470,000	0	0
復興支援資金		0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金		1	18,019,360	0	0	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		1	3,891,554	0	0	0	0
合計		96	41,141,914	128	22,410,000	123	32,962,800

貸付関係相談件数

貸付関連相談件数(延べ)	平成30年度	平成29年度	平成28年度
	3,341	3,638※	4,400※

※ 生活困窮者自立支援事業の相談対応件数を含む

(イ)生活福祉資金借受世帯支援状況の調査

11月から12月にかけて民生委員・児童委員協議会と連携し、生活福祉資金借受世帯に対する民生委員の支援活動状況の把握調査を行った。

エ 日常生活自立支援事業

実施内容

千葉県社会福祉協議会からの委託事業として、高齢者や障がい者等判断能力に不安のある方が、安心して地域生活を送るために、必要な福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理をご本人との契約により行うとともに、本事業の普及を行った。

(ア)実施状況 平成31年3月末現在 (人)

年 度	30年度	29年度	28年度
新規契約者数	21	23	—
解 約 数	23	14	9
契約締結審査 会 承 認 数	8	11	2
県後見支援センター 事務局審査承認数	13	13	6

(人)

年 度	30年度	29年度	28年度
利 用 者 数	77	80	67
生活支援員数	24	13	16

(件)

年 度	30年度	29年度	28年度
福祉サービス利 用 援 助	77	80	67
財 産 管 理	77	78	65
財 産 保 全	7	8	6

対象別	契約ケース			解約ケース		
	人 数			人 数		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
高 齢 者	39	43	35	19	11	7
知的障がい	6	8	7	2	2	0
精神障がい	27	25	21	6	1	2
そ の 他	5	4	4	1	0	0
合 計	77	80	67	28	14	9

(支援回数)

回数別	人 数		
	30年度	29年度	28年度
月 1 回	51	40	23
月 2 回	19	31	29
週 1 回	2	5	9
そ の 他	5	4	6
合 計	77	80	67

(イ) 契約締結審査会

(件)

回数	開催日時	新規	評価	解約	変更
第218回	4月17日(火)	1	9	4	0
第219回	5月22日(火)	0	9	0	0
第220回	6月19日(火)	0	5	2	0
第221回	7月17日(火)	2	4	2	0
第222回	8月21日(火)	0	5	1	0
第223回	9月20日(木)	0	10	4	0
第224回	10月16日(火)	0	6	2	1
第225回	11月20日(火)	1	9	0	1
第226回	12月18日(火)	3	6	0	0
第227回	1月15日(火)	0	2	1	1
第228回	2月19日(火)	1	4	2	0
第229回	3月19日(火)	3	3	5	1
合計		11	72	23	4

(ウ) 連絡会議

日 時	9月14日(金)午後1時半～3時半
場 所	千葉県社会福祉センター
内 容	①平成31年度事業業務委託費(案)について ②成年後見制度利用促進の取り組みについて

日 時	3月1日(金)午後2～4時
場 所	千葉県社会福祉センター
内 容	①平成31年度事業業務委託費(案)等について ②成年後見制度の申立に係る「本人情報シート」の作成について

(エ) 現任生活支援員研修(佐倉市社会福祉協議会主催)

日 時	5月18日(金)午後1時～3時
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出 席 者	生活支援員13名
内 容	①触法障害者・高齢者の社会復帰の支援について 講師:一般社団法人社会支援ネットワーク・早稲田すばいく小林良子氏 ②実施記録簿の記入と事務連絡について

日 時	1月11日(金)午前10時～12時
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出 席 者	生活支援員15名
内 容	①日常生活自立支援事業と成年後見制度の違いについて ②実施記録簿の記入と事務連絡について ③新任生活支援員紹介

(オ)その他研修会

日 時	7月25日(水)午後1時20分～4時半
主 催	千葉県社会福祉協議会・千葉市社会福祉協議会
場 所	千葉県社会福祉センター
出 席 者	専門員2名
内 容	現任専門員研修 日常生活自立支援事業と生活保護制度、事例検討

日 時	10月2日(火)午後1時～4時半
主 催	千葉県社会福祉協議会・千葉市社会福祉協議会
場 所	千葉市生涯学習センター
出 席 者	専門員1名、生活支援員3名
内 容	生活支援員・担当者等研修会 ①日常生活自立支援事業の今後の方向性 ②生活支援員、市民後見人が取り組む地域共生社会づくり

オ 成年後見支援センター事業

実施内容

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できるよう支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人を養成する。

(ア)成年後見制度に関する相談及び利用支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専門相談	2	0	9	6	1	8	3	6	4	7	1	3	50
一般相談	18	35	30	25	27	29	32	28	24	34	21	18	321
月別集計	20	35	39	31	28	37	35	34	28	41	22	21	371

(イ)成年後見制度に関する広報及び啓発

①成年後見支援センターホームページの活用

②専門相談の相談日の掲載(こうほう佐倉)

③成年後見制度講演会

開催日	11月23日(金・祝)
場 所	臼井公民館集会室
内 容	「成年後見人ってなんですか!?!」 【第1部】 講演「成年後見制度と利用促進について」(講師:社会福祉士) 【第2部】 成年後見人の活動～親族後見人と専門職後見人からの活動談話～
参加者	講演参加者:53名 相談者:3名(相談員:司法書士)

④成年後見制度相談会・後見人の集い

開 催 日	会 場	参 加 者
8月18日(土)	佐倉市社会福祉センター3F中会議室	参加者:25名 相談者:2名(相談員:司法書士)
3月 9日(土)	佐倉市社会福祉センター地下研修室	参加者:30名 相談者:5組(相談員:弁護士、司法書士)

⑤その他、出張相談等

成年後見制度出張説明会(職員派遣)

- ①平成30年 5月15日(火) ケアマネサロン(佐倉地域包括支援センター)(9名参加)
- ②平成30年 6月21日(木) 印旛特別支援学校PTA主催講演会「成年後見制度とは?」(40名参加)
- ③平成30年 9月12日(水) 市役所仕事塾「成年後見制度とその活用」(16名参加)
- ④平成30年10月13日(土) 佐倉福葉苑家族会研修会(18名参加)
- ⑤平成30年10月30日(火) 佐倉市民生児童委員研修「成年後見制度について」(26名参加)
- ⑥平成31年 1月11日(金) 臼井・千代田圏域ケアマネ連絡会「権利擁護について」(21名参加)
- ⑦平成31年 2月21日(木) 佐倉地域包括支援センター介護者教室
「認知症の人の支援制度やサービスについて」(16名参加)

関係機関との懇談及び情報交換、事例検討会

相談支援事業所きらり・アシストとの事例検討会(2ヶ月毎開催)

(ウ) 市民後見人養成講座修了者の研修

① 市民後見人養成講座及び実践演習修了者への実践的経験

講座及び実践演習修了者(9名)を、引き続き後見支援員として雇用し、担当するケースの訪問支援から訪問後の記録までの一連の業務を行う。また、市民後見人名簿登録者の中から、社会福祉協議会との複数後見人が3名誕生している。

② 市民後見人名簿登録者スキルアップ研修

No.	開催日	研修内容	参加数
1	5月18日(火)	講義「触法障害者・高齢者の社会復帰の支援について」 講師:一般社団法人社会支援ネット・早稲田すばいく 小林良子氏	7名
2	7月27日(金)	講義「大人の発達障害について」 講師:社会福祉法人愛光 近藤 美貴氏	6名
3	2月15日(金)	市民後見人の活動報告 法人後見支援員の活動報告	10名

カ 生活困窮者自立支援事業

実施内容

佐倉市から生活困窮者自立支援事業を佐倉市社会福祉協議会、社会福祉法人生活クラブの2法人で佐倉市生活困窮者自立支援事業共同事業体として受託し、行政や地域包括支援センター、中核地域生活支援センター、相談支援事業所等、地区社協、民生委員、地域住民などと連携し、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行った。

(ア) 相談ならびに支援状況

内 容		件 数	備 考
相談支援対応件数(延べ)		1,900	
新規受付件数		310	
支援決定(確認)件数(新規)		88	新規(うち緊急支援60)
支援決定(確認)件数(再プラン)		29	
支援終了件数		77	
支援継続件数		98	平成31年3月31日現在
(内訳)	自立相談支援(新規+再プラン)	117	重複あり (新規+再プランケース)
	住居確保給付金	0	
	家計相談支援	86	
	就労準備支援	18	
	就労準備支援(訓練)	9	
	自立相談支援事業就労支援	19	

(イ) 自立支援計画支援調整会議の開催

回	日 時	場 所	出席者数	内 容
1	4月19日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 3件(うち緊急支援2件) 評価ケース 3件(うち再プランケース1件)
2	5月17日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 5件(うち緊急支援3件) 評価ケース 6件(うち再プランケース3件)
3	6月21日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 11件(うち緊急支援10件) 評価ケース 4件(うち再プランケース0件)
4	7月19日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 9件(うち緊急支援6件) 評価ケース 13件(うち再プランケース2件)
5	8月16日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 6件(うち緊急支援4件) 評価ケース 13件(うち再プランケース5件)
6	9月20日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 10件(うち緊急支援6件) 評価ケース 4件(うち再プランケース0件)
7	10月18日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 5件(うち緊急支援3件) 評価ケース 11件(うち再プランケース4件)
8	11月15日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 7件(うち緊急支援5件) 評価ケース 8件(うち再プランケース3件)
9	12月20日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	25名	新規ケース 13件(うち緊急支援8件) 評価ケース 12件(うち再プランケース1件)
10	1月11日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	11名	新規ケース 2件(うち緊急支援1件) 評価ケース 9件(うち再プランケース1件)
11	2月21日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 11件(うち緊急支援7件) 評価ケース 4件(うち再プランケース3件)
12	3月22日(金)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	25名	新規ケース 6件(うち緊急支援5件) 評価ケース 19件(うち再プランケース7件)

(ウ) 視察、派遣、取材対応

対応種別	日 時	場 所	対 応 内 容
視察	7月12日(木) 午後2時～	社会福祉センター地下研修室	春日井市役所
派遣	5月19日(日) 午後1時30分～	ミレニアムセンター佐倉	内郷地区社会福祉協議会福祉委員会総会
	6月9日(土) 午後1時～	臼井公民館集会室	臼井地区社会福祉協議会福祉委員研修
	7月1日(日) 午前10時～	西部地域福祉センター 2階会議室	ユーカリが丘地区社会福祉協議会第4ブロック住民懇談会
	9月2日(日) 午前10時30分～	コミュニティセンター	ユーカリが丘地区社会福祉協議会福祉委員研修
	10月4日(木) 午前9時30分～	タイム24ビル	就労準備支援事業従事者養成研修
取材			
原稿			

(エ) 児童虐待防止ネットワーク会議

回	日 時	場 所	会議名(主催)
1	5月17日(木)午後1時30分～	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
2	8月9日(木)午後1時30分～	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
3	11月8日(木)午後1時30分～	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
4	1月29日(火)午前10時～	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)

(オ) 印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会会議関係

<総会>

回	日 時	場 所	内 容
1	6月26日(火)	印旛合同庁舎大会議室	<検討事項> 平成29年度事業報告及び決算報告について 会則の変更について 平成30年度事業計画及び予算案について 役員の変更について

<役員会>

回	日 時	場 所	内 容
1	6月11日(月)	佐倉市社会福祉センター会議室	1. 平成30年度定期総会議案書について 2. 役員について 3. 総会の役割分担や来賓等について 4. その他

<部会>

回	日 時	場 所	内 容
1	5月30日(水)	佐倉市社会福祉センター会議室	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク 専門部会
2	8月28日(火)	佐倉市役所1号館6階第1会議室	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク 専門部会
3	12月25日(火)	佐倉市社会福祉センター会議室	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク 専門部会

<各種研修会>

回	日 時	場 所	内 容
1	7月22日(日)	成田市勤労会館大会議室	1. ふらっとホーム世田谷の取り組み 2. 就労困難事例の検討
4	10月26日(金)	四街道市総合福祉センター	子供のいる多問題家族支援
10	2月14日(木)	印西市立印旛公民館	『多問題世帯のケース会議を学ぶ』 ～ロールプレイによるケース会議

(カ)会議等参加

回	日 時	場 所	内 容
1	5月28日(木) 5月31日(月)	千葉県文書館 6階多目的ホール 千葉県庁中庁舎 10階大会議室	千葉県生活困窮者自立支援制度初任者研修
2	6月23日(土)午後1時～	千葉県弁護士会館	千葉県生活困窮者自立支援実務者ネットワーク 第5回実務者ミーティング
3	6月1日(金)午前10時～	千葉県庁	千葉県子ども食堂ネットワーク会議
4	2月19日(火)午後2時～	千葉県社会福祉センター4階 第1 会議室	生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議

(キ)広報

本事業を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員協議会での事業説明を実施した。

(ク)民生委員児童委員協議会への制度周知

開催日	地区民児協	会 場	内 容
5月8日(火)	佐倉	社会福祉センター	生活困窮者自立支援事業担い手セミナー
5月10日(木)	根郷	南部保健センター	
5月10日(木)	和田・弥富	和田ふるさと館	
5月11日(金)	臼井	臼井公民館	
5月12日(土)	志津南部・北部	西部地域福祉センター	

(ケ)調査

回	調査名	調査依頼元
1	生活困窮者自立支援制度の新たな評価指標による調査(5月調査初回)	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室
2	生活困窮者自立支援法に基づく各事業の平成29年度事業実績調査	千葉県
3	生活困窮者自立支援制度の新たな評価指標による調査(5月調査2回目)	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室
4	生活困窮者自立支援制度の新たな評価指標による調査(5月調査3回目)	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室

(コ)出張相談会 (個別相談家計セミナー同時開催)

回	日 時	場 所	相談件数
1	5月16日(水)午前10時～	西部地域福祉センター2階相談室	相談者3名(新規2名、継続相談者1名)
2	7月27日(金)午前10時～	ミレニアムセンター佐倉3階相談室	相談者1名(新規0名、継続相談者1名)
3	9月28日(金)午前10時～	ミレニアムセンター佐倉3階相談室	相談者0名(新規0名、継続相談者0名)
4	11月21日(水)午前10時～	南部地域福祉センター相談室	相談者0名(新規0名、継続相談者0名)
5	2月20日(水)午前10時～	西部地域福祉センター2階相談室	相談者2名(新規1名、継続相談者1名)
6	3月29日(金)午前10時～	ミレニアムセンター佐倉3階相談室	相談者1名(新規0名、継続相談者1名)

(サ)佐倉市内学習支援活動団体懇談会

回	日 時	場 所	内容
1	7月5日(木)午前10時～	社会福祉センター地下研修室	(1)平成30年度学習支援活動への支援について (2)学習支援活動にかかる個人情報の取り扱いについて (3)各団体からの協議事項に関する意見交換
2	12月14日(水)午前10時～	社会福祉センター地下研修室	(1)各学習支援活動団体の活動状況報告 (2)各団体からの協議事項に関する意見交換 (3)いじめ対策について(情報提供)
3	3月22日(金)午前10時～	社会福祉センター2階会議室	(1)各学習支援活動団体の活動状況報告 (2)意見交換

(シ)家計セミナー

回	日 時	場 所	内容
1	8月25日(土)午前10時～	社会福祉センター地下研修室	無理のない進学費用の借り入れと人生設計について

(ス)就労準備セミナー

回	日 時	場 所	内容
1	3月27日(水)午後2時～	生活クラブ風の村本部	就労訓練(職場実習)について

キ 介護人材確保対策事業(介護職員初任者研修)

実施内容

高齢者が住み慣れた地域で必要とする福祉サービスを利用できる地域社会を目指し、佐倉市社会福祉施設協議会の協力のもと、福祉を担う人材育成を目的として、介護職員初任者研修を実施した。

(ア)修了者数 15名

(イ)会場 佐倉市社会福祉センター地下研修室

(ウ)研修カリキュラム

日	時間	講座名	時間数	講師
平成30年 11/13(火)	9:30~9:50	開講式・オリエンテーション		
	9:50~10:50	1-1 多様なサービスの理解	2	竹内 淳(特別養護老人ホーム 佐倉白翠園)
	11:00~12:00			
	13:00~14:00	1-2 介護職の仕事内容や働く現場の理解	2	
	14:10~15:10			
11/15(木)	9:00~10:30	2-1 人権と尊厳を支える介護(1)	3	
	10:40~12:10			
11/20(火)	9:00~10:30	2-1 人権と尊厳を支える介護(2)	3	岡本 崇広 (佐倉市社会福祉協議会)
	10:40~12:10			
	13:10~14:40	2-2 自立に向けた介護	3	小笠原 健(特別養護老人 ホーム佐倉白翠園)
	14:50~16:20			
11/22(木)	9:00~10:30	3-1 介護職の役割、専門性と多職種との連携	1.5	内川 浩明(特別養護老人 ホームゆたか苑)
	10:40~12:10	3-2 介護職の職業倫理	1.5	
11/27(火)	9:00~10:00	8-1 障害の基礎的理解	1	塚本 淳智(さくら総合発達支 援センター リホープ)
	10:10~11:10	8-2 障害の医学的側面、生活障害、心理・行 動の特徴、かかり支援等の基礎的知識	1	
	11:20~12:20	8-3 家族の心理、かかり支援の理解	1	新井 真由美(障害者相談支 援事業所レインボー)
	13:20~14:50	4-1 介護保険制度	3	岡本 崇広 (佐倉市社会福祉協議会)
	15:00~16:30			
11/29(木)	9:00~10:30	4-2 医療との連携とリハビリテーション	3	田中康之 (千葉県理学療法士会)
	10:40~12:10			
12/4(火)	9:00~10:30	4-3 障害者総合支援制度及びその他制度	3	岡本 崇広 (佐倉市社会福祉協議会)
	10:40~12:10			
	13:10~14:40	5-1 介護におけるコミュニケーション	3	近藤 美貴(佐倉南部地域包 括支援センター)
	14:50~16:20			
12/6(木)	9:00~10:30	5-2 介護におけるチームコミュニケーション	3	近藤 美貴(佐倉市南部地域 包括支援センター)
	10:40~12:10			
	13:10~14:40	6-1 老化に伴うこころとからだの変化と日常	3	砺波 ひろみ(佐倉市志津北 部地域包括支援センター)
	14:50~16:20			
12/11(火)	9:00~10:30	6-2 高齢者と健康	3	宍戸 智子(宍戸内科医院)
	10:40~12:10			
	13:10~14:40	7-1 認知症を取り巻く状況	1.5	高橋 一江(特別養護老人 ホームゆたか苑)
	14:50~16:20	7-2 医学的側面から見た認知症の基礎と健康 管理	1.5	
12/13(木)	9:00~10:30	7-3 認知症に伴うこころとからだの変化と日常 生活	1.5	松原 美幸(佐倉市臼井・千代 田地域包括支援センター)
	10:40~12:10	7-4 家族への支援	1.5	佐藤 智之(佐倉市臼井・千代 田地域包括支援センター)
12/18(火)	9:00~10:30	3-3 介護における安全の確保とリスクマネジ メント	1.5	荒井 裕美子 (佐倉市社会福祉協議会)
	10:40~12:10	3-4 介護職の安全	1.5	
	13:10~14:10	9-1 介護の基本的な考え方	2	釧地 平子 (成田国際専門学校講師)
	14:20~15:20			

12/20(木)	9:30~10:30	9-2	介護に関するところのしくみの基本的理解	5	鎌田 大輔 (地域生活支援センター レインボー)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/8(火)	9:30~10:30	9-3	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	5	伊藤 武美 大石 真理子 (風の村さくら)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/10(木)	9:30~10:30	9-4	生活と家事	5	寺田 清美 (佐倉市社会福祉協議会)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/15(火)	9:00~10:30	9-5	快適な居住環境整備と介護	3	田中康之 (千葉県理学療法士会)
	10:40~12:10				
1/17(木)	9:30~10:30	9-6	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	乙武 陽(特別養護老人ホーム ちとせ小町)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/22(火)	9:30~10:30	9-7	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(1)	5	村本 二郎(特別養護老人ホーム さくらの丘)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/24(木)	9:00~10:30	9-7	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(2)	6	原田 考治(特別養護老人ホーム 志津ユーカリ苑)
	10:40~12:10				
	13:10~14:40				
	14:50~16:20				
1/29(火)	9:30~10:30	9-8	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	安宅 香織(特別養護老人ホーム 佐倉白翠園)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/31(木)	9:30~10:30	9-9	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	飯塚 純子(特別養護老人ホーム さくら苑)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
2/5(火)	9:30~10:30	9-10	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	鈴木 亜希子(特別養護老人ホーム はちす苑)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
2/12(火)	9:00~10:30	9-11	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について	4.5	御菌 健二 尾高 美穂 (特別養護老人ホーム ときわの杜)
	10:40~12:10				
	13:10~14:40	9-12	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	1.5	宍戸 智子(宍戸内科医院)
2/19(火)	9:00~10:00	9-13	介護課程の基礎的理解	2	高梨子 淳一 (佐倉市南部地域包括支援センター)
	10:10~11:10				
	11:20~12:20	9-14	総合生活支援技術演習	4	
	13:20~14:50				
2/21(木)	15:00~16:30	9-14	総合生活支援技術演習	6	杉山 美枝子 (佐倉市社会福祉協議会)
	9:00~10:30				
	10:40~12:10				
	13:10~14:40				
2/26(火)	14:50~16:20	10-1	振り返り	2	釧地 平子 (成田国際専門学校講師)
	9:00~10:00				
	10:10~11:10	10-2	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2	
	11:20~12:20				
13:20~14:20		効果測定	1		
3/5(火)	14:30~15:30		補習及び効果測定		釧地 平子 (成田国際専門学校講師)
3/7(木)	10:00~12:00		閉講式(修了証書授与等) 市内社会福祉施設就職説明会		

※上記以外に施設実習を1日(8時間)実施

(6) 善意銀行

実施内容

広く市民の善意を金銭及び物品として受け、これを効果的に還元した。小口貸付資金は、生活保護世帯または、それに準ずる世帯の一時的な困窮を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行うものである。相談内容が従来に比べ多様化しているため、関係機関とも密接に連携しながら対応している。償還が遅れがちな借受世帯については、民生委員などと協力して、状況把握や償還指導を行い、「フードバンクちば」や関係機関とも連携して支援に取り組んだ。また、家庭内に眠る食料品を寄附してもらった「フードドライブ」については、地域住民への啓発活動に取り組んだ。

ア 金銭、物品の預託、払い出し

(ア) 金銭口座

預託

種別	30年度		29年度		28年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般預託	15	247,396	12	319,448	9	211,350
指定預託	11	783,094	7	740,877	13	1,087,894
合計	26	1,030,490	19	1,060,325	22	1,299,244

払出

払出	30年度		29年度		28年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
災害見舞	6	110,000	5	80,000	12	115,000
帰宅旅費	11	4,070	19	8,180	20	9,570
指定払出	5	783,094	7	740,877	17	1,087,894
合計	22	897,164	31	829,057	49	1,212,464

※帰宅旅費については、1件500円返戻があった。

(イ) 物品口座

物品名	預託件数(件)			払出件数(件)		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
食品	132	109	103	402	242	226
その他	116	83	109	135	44	99
合計	248	192	212	537	286	325

イ 小口貸付事業

貸付件数

世帯種別	30年度		29年度		28年度	
	件数	金額	件数	金額(円)	件数	金額(円)
生活保護世帯	73	2,870,000	79	2,960,000	44	1,658,000
生活保護申請世帯	4	125,000	9	180,000	6	210,000
一般世帯	36	1,635,000	15	580,000	28	1,055,000
合計	113	4,630,000	103	3,720,000	78	2,923,000

償還額

償還額(円)	30年度		29年度		28年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
		4,197,434		3,443,500		2,924,400

ウ フードドライブへの協力

実施期間	件数	総重量
第19回(5月14日～6月29日)	38件	120.8kg
第20回(9月18日～10月31日)	38件	358.8kg
第21回(1月15日～2月28日)	31件	208.4kg

(7) 基金
実施内容

自主財源の確保を目的として、福祉基金を設置し、趣旨に賛同して寄せられた寄附金により、資金造成を行っている。運用に関しては、定期預金は期間を1年、2年、5年に分散しての預入れ、債券は30年、10年の公債を保有し、各事業実施のため福祉基金の取り崩し及び基金から生ずる利息の確保に努めた。

菊地久治勉学奨励基金、元気に育て子ども基金は取り崩して、奨学福祉事業、生活困窮世帯子ども支援事業の各事業費に充てた。また、今期寄せられた寄附により、稲垣成こ勉学奨励基金を設置し、次年度以降、終末ケア・終活支援事業の事業費として活用する。

ア 福祉基金 (平成31年3月31日現在)

基金総積立額		198,489,477円
平成30年度寄附金額		280,898円
配分額		14,476,474円
内 訳	法人運営	12,901,474円
	地域福祉ネットワーク	1,575,000円
	ボランティア活動促進	0円

イ 菊地久治勉学奨励基金 (平成31年3月31日現在)

基金総積立額		146,694,484円
平成30年度寄附金額		517円
勉学奨励金配分額		13,001,800円
内 訳	勉学奨励奨学金として	12,551,800円
	勉学奨励一時金として	450,000円

ウ 元気に育て子ども基金 (平成31年3月31日現在)

基金総積立額		19,352,901円
平成30年度寄附金額		208,522円
子ども支援金配分額		897,148円

エ 稲垣成こ勉学奨励基金 (平成31年3月31日現在)

基金総積立額		20,000,000円
平成30年度寄附金額		20,000,000円

(8)在宅福祉事業

実施内容

家に閉じこもりがちな高齢者が、地域においてボランティア等と共にふれあいの機会を持つことにより、いきいきとした生活ができるよう支援を行った。

ア ふれあい・いきいきサロン

No	グループ名	実施回数	延利用者数
1	ふれあいいきいきサロン白銀	19回	192人
2	ふれあいいきいきサロン「なごみの会」	12回	127人
合 計		31回	319人

イ ふれあい型食事サービス

No	グループ名	実施日	対象者数 (配食数)
1	ふきのとう	毎月第1金曜日	617人
2	むぎの会	毎月第2火曜日	489人
3	楡の会	毎月第3火曜日	605人
4	虹の会	毎月第2金曜日	513人
5	井野西ボランティアグループ	毎月第4月曜日	208人
6	チューリップの会	毎月第3金曜日	338人
7	井野町銀鈴会	毎月第2月曜日	353人
8	すおうの輪	毎月第3火曜日	195人
9	ユーカリ和の会	毎月第4火曜日	274人
10	キャロット白銀	毎月第2木曜日	41人
合 計			3,633人

食事サービスグループ懇談会

日 時	1月27日(土)午前11時30分～午後2時
場 所	西部地域福祉センター 会議室
参加者	11グループ39名、地域包括支援センター5センター8名
内 容	交流会:「お肉や魚介、冬野菜を使ったおかず」「デザート」を各グループが持ち寄り、試食会・情報交換会を行った。 勉強会:地域包括支援センターと各圏域ごとに分かれ見守りや地域の資源について意見交換を行った。

ウ おもちゃ図書館

実施内容

おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場、そして、障がいをもった子どもたちがおもちゃで遊びながら、楽しみながら体の機能や感覚、ことばを養い、成長を促すことを目的としておもちゃ図書館を開館し、おもちゃの貸し出しを行った。

開館状況

開館場所	西部地域福祉センター		南部地域福祉センター		合 計
	第2水曜	第3土曜	第2土曜	第4水曜	
開館回数	12回	12回	11回	12回	47回
利用者数	74人	162人	172人	471人	879人
障がい児数	2人	31人	0人	58人	91人
貸出点数	12点	53点	39点	82点	186点
ボランティア数	64人	49人	36人	38人	187人
修理ボランティア数	12人	13人	9人	0人	34人

その他の活動

会議・研修の参加	回数	9回	ボランティア数	30人
移動おもちゃ図書館(さくらんぼ園)	回数	10回	ボランティア数	10人
出張おもちゃ図書館(イオンタウンユーカが丘)	回数	1回	ボランティア数	14人
布おもちゃ作成	回数	21回	ボランティア数	117人

エ 車椅子貸出事業

市内在住の高齢者・傷病者などの外出や日常生活を支援するために車椅子を無料にて貸出した。また、小学校での総合学習や福祉教育などの教材としても貸出を行った。貸出窓口については、西部地域福祉センター(8台保有)、南部地域福祉センター(7台保有)及び市内20カ所の郵便局(各1台保有)にて行い、市民の利便性の向上に努めた。

対象別利用件数

対 象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
郵便局扱	13	9	8	8	3	10	51
西部地域福祉センター	13	6	12	8	7	9	55
南部地域福祉センター	6	9	5	5	7	9	41
合 計	32	24	25	21	17	28	147

対 象	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
郵便局扱い	10	9	8	10	6	13	56	107
西部地域福祉センター扱い	8	15	6	6	8	4	47	102
南部地域福祉センター扱い	10	10	9	3	2	3	37	78
合 計	28	34	23	19	16	20	140	287

年度別貸出台数

対 象	30年度	29年度	28年度
郵便局扱い	107	118	47
西部地域福祉センター扱い	102	107	37
南部地域福祉センター扱い	78	93	48
合 計	287	318	132

オ 菊地久治奨学福祉事業

(ア) 勉学奨励奨学金

実施内容

佐倉市在住のひとり親世帯で低所得世帯に属する、意欲と能力のある学生の勉学支援を行うため、奨学福祉事業をおこなっている。平成31年度奨学生について、6月に募集、7月に第1次選考、第2次選考をおこない、大学進学者1名を内定した。昨年度大学進学内定者が決定とならなかったため、10月には大学在学者と併せて、大学進学者を再度募集し、11月に第1次選考、12月に第2次選考を行い、大学進学者2名を内定した。大学在学者の応募はなかった。3月23日に内定者3名を奨学生として認定した。研修については、夏季は、8月4日(土)開催の佐倉市民花火大会会場で、佐倉青年会議所に協力し、環境啓蒙ボランティア活動を統括するボランティアリーダーとして活動を行った。冬季は、3月23日・24日に草笛の丘にて宿泊交流研修を行い、3月24日は佐倉朝日健康マラソンのボランティア活動を行った。

勉学奨励奨学金 交付件数・金額(内訳)

年 度	大学進学者	大学在学者	進学決定者	合 計	交付額計
平成30年度	5	4	3	9	12,551,800円
平成29年度	5	3	0	8	7,871,800円
平成28年度	7	3	0	10	7,934,800円

※進学決定者は、その年度において、大学進学者向け募集で決定した者

※大学在学者のうち、1名は支給延長認定による。

卒業生・その他(辞退等)

年 度	大学進学者	大学在学者	合 計
平成30年度	2	2	4
平成29年度	0	1	1
平成28年度	2	0	2
平成27年度	2	3	5
平成26年度	1	1	2
平成25年度	1(辞退)	1	2
平成24年度	0	1	1

※平成29年度卒業生(大学在学者1名)は、支給延長により、平成30年度大学院に入学した。

(イ) 勉学奨励一時金

実施内容

平成30年度中に生活福祉資金貸付事業の教育支援資金を借受者に対して、入学時に勉学奨励一時金を交付した。

勉学奨励一時金 交付件数・金額(内訳)

年 度	高等学校	専門学校	短期大学	大 学	その他	合 計	交付額
平成30年度	2	6	1	5	0	14名	450,000円
平成29年度	4	3	1	4	0	12名	360,000円
平成28年度	2	2	0	10	0	16名	580,000円

a 広報PR・募集活動

平成31年度募集に関して、大学進学者、大学在学者を併せて募集を行うため、社協さくら及びホームページへ掲載し募集活動を行った。

b 奨学生選考委員会

(a) 大学進学希望者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	7月7日(土)	2階会議室	委員5名 職員3名	・諮問 ・奨学生第一次選考について(書類選考)
第2回	7月30日(月)	2階会議室	委員5名 職員3名	・奨学生第二次選考について(面接)
答申	8月9日(木)	※書面にて答申を行った。		

(b) 大学進学希望者及び大学在学希望者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	11月17日(土)	2階会議室	委員4名 職員3名	・諮問 ・奨学生第一次選考について(書類選考)
第2回	12月8日(土)	2階会議室	委員5名 職員3名	・奨学生第二次選考について(面接)
答申	12月18日(火)	※書面にて答申を行った。		
認定	3月23日(土)	2階会議室	委員5名 職員3名	奨学生決定者3名に認定証書の授与

c 奨学生への支援

奨学生と連絡し、生活面・家庭面・学業面で困りごとや悩みごと等の状況確認を行い、奨学生への支援を行った。また、奨学生へ佐倉市内での社会奉仕活動についての情報を伝え、活動を支援した。

d 研修

(a) 夏期交流研修

8月4日(土)開催の佐倉市民花火大会会場で、佐倉青年会議所に協力し、環境啓発ボランティア活動を統括するボランティアリーダーとして活動を行った。

日時	会場	奨学生出席者数	内容
7月21日	佐倉商工会議所	5名	環境啓発ボランティアについて、ボランティアリーダーについての説明、リーダー決めを行い、青年会議所の担当と当日参加者のグループ分けを行った。
7月27日	2階会議室	3名	ボランティアのための準備を行った。
8月4日	佐倉市民花火大会会場	8名	ボランティアの受付から、活動のについての説明進行、活動備品管理、敷席、有料観覧席、無料観覧席の3グループに分かれ移動中の安全確保、活動の統括等を行った。

(b) 冬期研修

3月23日(土)～3月24日(日)に草笛の丘にて宿泊交流研修を行った。また、24日(日)は佐倉朝日健康マラソン大会にボランティアとして参加し、ランナーの特殊誘導業務とゴール後救護補助業務を行った。

e 生活状況報告会

奨学生より学校生活・学業成績・社会奉仕活動状況の報告を受け、次期に取り組む活動の課題と目標を整理して奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を11月と3月に開催した。

日付	時間	内容
11月17日(土)	午前9時～正午	・奨学生の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
12月8日(土)	午前9時～正午	・奨学生の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
3月23日(土)	午前9時～正午	・奨学生の後期学業成績 ・生活状況についての個別面談

カ 法人後見事業

実施内容

認知症や障がい等で判断能力の低下した者が、安心・安全な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利を擁護する。

(ア)成年後見制度に関する広報・啓発活動

(イ)成年後見制度に関する相談業務

ア・イについては、成年後見支援センター事業で報告。

(ウ)成年後見人等の受任の可否に係る弁護士、司法書士との協議

開催日	対象者	申立類型	審査結果	裁判の確定日
平成30年9月18日(月)	高齢者・女性	後見	不可	
平成30年10月26日(月)	高齢者・女性	後見	可	平成30年11月29日
〃	精神障害・女性	後見	可	平成30年12月28日
平成31年1月22日(火)	高齢者・男性	後見	可	平成31年2月28日
〃	高齢者・女性	後見	可	平成31年3月5日
〃	高齢者・女性	後見	可	平成31年3月5日
〃	市民後見人の選考		可	
平成31年2月25日(月)	高齢者・女性	後見	可	平成31年3月19日

(エ)後見業務(被後見人の身上保護及び財産管理) (平成30年4月～平成31年3月31日)

被後見人	後見類型	生活形態	裁判の確定日	支援回数
知的障害・男性 55歳	保佐	グループホーム入所	平成24年11月13日	85回
精神障害・女性 54歳	後見	精神病院入院	平成24年12月8日	12回
精神障害・男性 53歳	保佐	在宅	平成26年6月3日	22回
高齢者・男性 86歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成26年9月17日	15回 平成30年9月死亡
高齢者・男性 69歳	保佐	老人保健施設入所	平成27年1月9日	21回
高齢者・女性 71歳	後見	精神病院入院	平成27年9月8日	17回
精神障害・男性 68歳	後見	精神病院入院	平成27年10月21日	18回
高齢者・女性 83歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年2月4日	22回
高齢者・女性 67歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年4月23日	22回
高齢者・女性 78歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年5月7日	25回
高齢者・女性 78歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年6月3日	27回
高齢者・女性 92歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年9月16日	25回
高齢者・女性 85歳	後見	グループホーム入所	平成29年3月22日	37回
高齢者・女性 92歳	後見	ショートステイ利用	平成29年6月14日	41回
高齢者・女性 88歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成29年11月3日	16回
知的障害・男性 49歳	保佐	在宅	平成29年11月29日	52回
高齢者・女性 82歳	後見	ショートステイ利用	平成30年1月5日	36回
高齢者・男性 78歳	後見	在宅	平成30年4月7日	58回

高齢者・女性	85歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成30年6月7日	31回
高齢者・女性	91歳	後見	精神病院入院	平成30年11月29日	15回
精神障害・女性	58歳	後見	住宅型有料老人ホーム入所	H30年12月28日	2回
高齢者・男性	78歳	後見	在宅	平成31年2月28日	11回
高齢者・女性	88歳	後見	有料老人ホーム入所	平成31年3月5日	1回
高齢者・女性	85歳	後見	有料老人ホーム入所	平成31年3月5日	1回
高齢者・女性	75歳	後見	療養病棟入院	平成31年3月19日	3回

(オ) 後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家との連携

・判断に迷う時は、弁護士相談や専門相談(成年後見支援センター)、あるいは電話で相談している。

(カ) 関係機関との連携

- ・銀行や郵便局との連携
- ・家庭裁判所との連携(判断に迷った時の相談)
- ・佐倉市との連携(健康保険課・高齢者福祉課・障害福祉課等)
- ・被後見人等の親族との連携
- ・福祉施設、包括支援センター、相談支援事業所、在宅福祉サービス事業所等福祉関係機関との連携
- ・病院、保健所等保健・医療機関との連携
- ・弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職及び職能団体との連携
- ・佐倉市市民後見人協会との連携

キ 移動サービス事業

実施内容

電車、バス、タクシーといった公共交通機関を利用して一人で外出することが困難な高齢者や障がい者等が、通院、福祉サービスの利用や趣味などの社会参加を図るため、市民相互による支え合い事業として移動サービス事業を実施した。コーディネーター9名体制で事務局スタッフとコーディネーターによるケース会議を月2回開催し、利用会員の調査、協力会員の研修、サービスのコーディネートを行い、事業を実施した。

ア 会員の状況

利用会員(メンバー)の状況

会員種別	平成30年度	平成29年度	平成28年度
利用会員 (メンバー)	70名	65名	65名
	介護認定56人、障がい者23人、その他4人(重複あり)	介護認定53人、障がい者29人、その他2人(重複あり)	介護認定53人、障がい者28人、その他1人(重複あり)
協力会員 (サポーター)	40名	37名	37名
後援会員 (スポンサー)	87件 161,000円	53件 131,000円	70件 160,000円

イ 利用目的別回数

年度	通院	送迎	趣味	買物	その他	合計
平成30年度	229.5	82	10	67	5.5	464回
平成29年度	310	81	22	51	11	475回
平成28年度	308	89	63	57	11	528回

ウ 運行実績

年度	稼働日	回数	活動距離数	活動時間数	車両数
平成30年度	221日	464回	7,190.00km	973時間11分	4台
平成29年度	223日	475回	6,657.00km	995時間53分	4台
平成28年度	241日	528回	7,501.00km	1,091時間49分	4台

エ サポーター基本研修

年度	実施日	参加者(修了者)
平成30年度	7月25日(水)、7月26日(木)	8名
平成29年度	7月22日(土)、7月23日(日)	7名
平成28年度	6月25日(土)、6月26日(日)	7名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・移動サービス概論 移動サービス活動の実際、移動サービスの利用者を理解する接遇と介助 ・移動サービスでの運転に必要な知識と心構え 福祉車両について、運転実技 ・移動サービスに必要な介助技術 交通安全講習、修了証書授与(後日交付) 	

オ サポーター現任者研修・交流会

年 度	実施日	参加者
平成30年度	1月24日(木)	11名
平成29年度	1月25日(木)	21名
平成28年度	1月26日(木)	25名

カ 移動サービスコーディネーター会議

年 度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
開催回数	24回	24回	24回

毎月2回、コーディネーターと職員が集まり、新規訪問ケースの報告・検討、訪問予定ケースの報告・調整、移動サービス運行上のケース情報の共有を行い、日常的運行の円滑化を図った。

ク 生活困窮世帯子ども支援事業

実施内容

元気に育て子ども基金を財源に佐倉市在住で経済的な理由等により生活困窮世帯に属する子どもが健やかに育つように必要な資金として支援金を交付し世帯の自立援助に寄与するために実施した。

(ア) 支援金交付実績

	件数	金額(円)	主な用途
4月	0	0	
5月	1	61,845	滞納している公共料金支払い費用、生活費
6月	0	0	
7月	3	205,960	病院関係諸費用、修学旅行費用、公共料金、学校徴収金等
8月	1	15,120	転居に係る宿泊費
9月	2	120,000	修学旅行費用、病院交通費、ミルク、紙おむつ代、ガス代
10月	0	0	
11月	1	98,634	家賃、公共料金支払い費用
12月	0	0	
1月	1	4,610	高校受験費用、交通費
2月	4	293,239	出産予約金、家賃更新料及び公共料金支払い費用、通学定期代、高校入学費用
3月	1	97,740	高校入学金
合計	14	897,148	

(イ) 関係機関などとの連携

生活困窮者自立支援事業での相談支援や児童青少年課、学校、民生委員など関係機関と連携し、困窮世帯の子ども支援に取り組んだ。

(9) 共同募金配分事業

ア 歳末たすけあい運動

実施内容

経済的に支援が必要な在宅生活者が明るい正月を迎えられよう、支援金を贈るとともに、民間社会福祉施設等の歳末行事を支援するために、「歳末たすけあい募金配分内容検討委員会」及び「民生委員・児童委員協議会地区会長会議」で検討・協議を経て、配分額等を決定した。対象者の確認、支援金の配分は、民生委員・児童委員協議会の協力で実施した。また、年間を通しての生活困窮者等への活動助成と年末・年始における地域福祉活動の支援金配分を行った。

(ア) 歳末たすけあい募金配分内容検討委員会

回数	開催日	会場	内容
第1回	7月20日(金)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度歳末たすけあい募金・配分実績について 平成30年度歳末たすけあい募金配分計画について (協議) 歳末たすけあい募金助成金の交付対象団体及び交付額の選考について 出席委員:7名
回数	開催日	会場	内容
第2回	12月21日(金)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度歳末たすけあい募金・配分実績について(報告) 平成31年度歳末たすけあい募金配分計画につい(協議) 出席委員:8名

(イ) 民生委員・児童委員協議会での歳末たすけあい運動の協力依頼

	会長会議	単位地区定例会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ①歳末たすけあい募金配分内容検討委員会での協議内容の報告 ②今年度の配分内容についての協議 	歳末たすけあい運動の目的・考え方・概要の説明
9月	配分対象者の確認(調査)依頼	同左
10月	配分対象者の確認(調査)台帳回収	同左
11月	配分対象者「確認表」の配布	同左
12月	「在宅支援金」の交付と「受領簿」の配布	同左
1月	在宅支援金「受領簿」回収と戻入金受付	同左
3月	歳末たすけあい運動事業報告	同左

(ウ) 在宅支援金の配分実績

(単位:円)

区分	種別	対象世帯数	金額	30年度		29年度		28年度	
				対象世帯数	金額	対象世帯数	金額	対象世帯数	金額
要保護世帯	一般低所得世帯	単身	10,000	15	150,000	16	160,000	14	140,000
		家族あり	12,000	15	180,000	18	216,000	23	276,000
		家族(子あり)	14,000	115	1,610,000	130	1,820,000	118	1,652,000
	母子・父子世帯	子1人	12,000	144	1,728,000	148	1,776,000	156	1,872,000
		子2人以上	15,000	223	3,345,000	230	3,450,000	214	3,210,000
	ひとり暮らし高齢者世帯		10,000	170	1,700,000	168	1,680,000	168	1,680,000
	ねたきり高齢者世帯	単身	10,000	0	0	0	0	1	10,000
		家族あり	12,000	3	36,000	3	36,000	7	84,000
	心身障がい児・者世帯	単身	10,000	7	70,000	9	90,000	10	100,000
		家族あり	12,000	17	204,000	24	288,000	27	324,000
	罹災世帯	単身	10,000	0	0	0	0	0	0
		家族あり	12,000	0	0	0	0	1	12,000
合 計				709	9,023,000	746	9,516,000	739	9,360,000

(エ) 歳末たすけあい募金助成金

通年事業	内 訳	金 額
年間を通しての生活困窮者等への活動助成金	50,000円×15団体	750,000円
	30,000円×2団体	60,000円
	40,000円×1団体	40,000円
	合計	18団体 850,000円

(オ) 配分合計

在 宅 支 援 金	709世帯	9,023,000円
年間を通しての生活困窮者等への活動助成金	18団体	850,000円
事 務 費		289,631円
配 分 合 計		10,162,631円

(カ) 募金実績

歳末たすけあい募金目標額	11,470,000円
歳末たすけあい募金実績額	10,483,146円

(キ) 次年度への繰越金

平成29年度末繰越金	8,633,524円
平成30年度繰越額(募金実績－配分実績)	320,515円
平成30年度末繰越金総額	8,954,039円

イ 児童福祉事業

(ア) 交通遺児見舞金・勉学奨励金・激励金・図書カードの交付

実施内容

陸上交通事故により父親または母親を失った18歳未満の交通遺児(世帯)を対象世帯とし、調査を行い該当する世帯に対し担当地区民生委員の協力を得て見舞金、勉学奨励金・激励金の交付を行い交通遺児世帯の激励を行った。

交通遺児該当世帯	1世帯
見舞金 交付金額	100,000円
勉学奨励金 交付金額	60,000円
激励金 交付金額	なし

見舞金 交付金額	なし
勉学奨励金 交付金額	0円
激励金 交付金額	なし

(10) 共同募金事業への協力

実施内容

共同募金事業について、市民の理解を求めるとともに、たすけあい精神を高め、市民の善意を結集した募金運動を千葉県共同募金会佐倉市支会と協力して行う。募金活動は、10月1日から、各自治会・町会・区の協力による戸別募金、駅頭や大型店舗等において、ボランティアグループ及び個人・地区社協・学校等の協力による街頭募金のほか、法人・学校・職域・イベント等で実施する。7月の豪雨災害等により被災された方々を支援するため、千葉県共同募金会佐倉市支会においても街頭募金を含め、義援金募金活動に協力した。

ア 赤い羽根募金

募金目標額 15,370,000円 募金実績額 14,581,456円

イ 歳末たすけあい募金

募金目標額 11,470,000円 募金実績額 10,483,146円

ウ 災害義援金

平成30年大阪府北部地震災害	平成30年6月22日(金)～平成30年9月28日(金)
平成30年米原市竜巻災害	平成30年7月6日(金)～平成30年9月28日(金)
平成30年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会)	平成30年7月10日(火)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月岡山県豪雨災害	平成30年7月10日(火)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月愛媛県豪雨災害	平成30年7月11日(水)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月岐阜県豪雨災害	平成30年7月11日(水)～平成30年9月28日(金)
平成30年7月京都府豪雨災害	平成30年7月11日(水)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月広島県豪雨災害	平成30年7月12日(木)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月高知県豪雨災害	平成30年7月13日(金)～平成30年9月28日(金)
平成30年7月福岡県豪雨災害	平成30年7月18日(水)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月山口県豪雨災害	平成30年7月20日(金)～平成30年12月28日(金)
平成30年7月島根県豪雨災害	平成30年7月20日(金)～平成30年9月28日(金)
平成30年7月兵庫県豪雨災害	平成30年7月26日(木)～平成30年10月31日(水)
平成30年北海道胆振東部地震災害	平成30年9月12日(水)～平成31年3月31日(日)

エ 資材発送

9月13日(木)地区代表者に対して協力依頼とともに赤い羽根募金資材を発送する作業に協力した。歳末たすけあい募金資材については、11月8日(木)に資材発送作業に協力した。

オ 赤い羽根共同募金説明会

4月21、22日に開催した社協説明会で、共同募金運動についての説明を行い、自治会への協力依頼を行った。また、7月5、6日に個人・団体ボランティア、地区社会福祉協議会対象に、街頭募金説明会を開催し、共同募金の目的、街頭募金の注意点等を説明し、啓発活動を行った。

開催日時	会場	対象者
4月21日(土)午前	社会福祉センター3階中会議室	社協説明会(佐倉)
4月21日(土)午後	社会福祉センター3階中会議室	社協説明会(根郷・和田・弥富)
4月22日(日)午前	志津コミュニティセンター大ホール	社協説明会(志津4地区)
4月22日(日)午後	社会福祉センター3階中会議室	社協説明会(臼井・千代田)

開催日時	会場	対象者
7月5日(木)午後1時30分～	社会福祉センター地下研修室	自治会、地区社協、 ボランティア団体・個人など
7月6日(金)午後1時30分～	西部地域福祉センター	

カ 共同募金しおりづくり

共同募金運動の街頭募金活動の理解・啓発を目的に地区社協やボランティア団体、自治会親睦会、南部児童センターのスマイルクラブ(センターのボランティアクラブ)など多くの方の協力により、しおりづくりを実施した。また、11月の南部まつり内では、8月に作成したしおりを活用し、スマイルクラブ小学生が街頭募金活動を実施した。

開催日時	会場	参加者数	協力団体
5月2日(水)午後1時～	大崎台3丁目会館	参加者19名	大崎台3丁目親睦会
8月2日(木)午後1時30分～	社会福祉センター地下研修室	参加者8名 職員10名	チーム・コピット、手話サークル「希望」、コアラ、ふきのとう・やまぶき
8月24日(金)午前10時～	南部児童センター	参加者71名 職員4名 児童センター3名	スマイルクラブ、佐倉東高校ボランティア、幼児、小学生、保護者
8月24日(金)午前10時～	社会福祉センター地下研修室	参加者7名	手話サークル「希望」、コアラ、個人ボランティア、実習生3名
9月6日(木)午後1時30分～	西部地域福祉センター	参加者25名 職員4人	志津地区社協、ユーカリが丘地区社協、西志津地区社協、手話ダンス虹、手話ダンスロード、手話サークル「希望」、チューリップの会

(11) 福祉総合相談事業
実施内容

日常生活上のさまざまな悩みを抱える地域住民に対して、相談に応じ、相談者ごとの諸問題について適切な助言と援助を行うことで、問題解決に向けての協力を行った。また、相談に対して即応し、早期問題解決へつなげるよう心配ごと相談窓口を開設した。さらに専門相談開設により、きめ細かな対応を行った。

ア 設置状況

相談内容	開設場所	開設日	開設時間
心配ごと相談	佐倉	社会福祉センター	毎週月曜日
	志津	西部地域福祉センター	第1・3水曜日
	根郷	南部地域福祉センター	第2・4金曜日
法律相談	社会福祉センター	毎月第4月曜日	10:00～15:00
介護生活相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	10:00～15:00
ボランティア相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
貸付相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00

イ 福祉総合相談所相談状況

相談名	相談件数			相談内容件数		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
心配ごと相談(佐倉)	54	52	23	64	55	29
〃 (志津)	41	33	16	46	37	18
〃 (根郷)	15	19	23	15	26	24
法律相談	57	67	30	96	151	52
介護生活相談	26	31	16	26	31	16
ボランティア相談	234	269	149	234	269	149
合計	427	471	257	481	569	288

ウ 内容件数内訳(心配ごと相談・法律相談)

相談事項	心配ごと									法律			合計(心配ごと)		
	佐倉			志津			根郷			佐倉					
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度									
1 年金	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	2
2 生計	6	10	7	7	2	1	0	0	1	2	0	0	13	12	9
3 職業・生業	3	1	2	3	3	0	0	0	0	0	2	0	6	4	2
4 住宅	5	4	3	3	1	1	1	3	0	1	3	3	9	8	7
5 家族	15	13	4	11	12	7	5	10	11	3	8	2	31	35	24
6 DV問題	0	1	1	2	0	1	0	1	1	1	2	0	2	2	3
7 結婚	2	0	0	0	0	1	0	0	0	6	21	3	2	0	4
8 離婚	3	3	0	1	1	3	2	0	0	1	0	1	6	4	4
9 健康・衛生	2	0	0	2	3	0	0	0	1	0	0	0	4	3	1
10 医療	0	1	0	0	1	0	0	2	3	1	0	0	0	4	3
11 精神保健福祉	5	1	2	1	1	1	0	2	0	33	50	21	6	4	24
12 人権・法律	4	2	1	0	1	0	0	1	0	35	51	19	4	4	20
13 財産	1	3	2	2	2	1	1	0	0	7	8	2	4	5	5
14 事故	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
15 児童・母子保健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 教育・青少年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17 心身障がい者福祉	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
18 母子・父子福祉	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
19 高齢者福祉	0	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2
20 苦情	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1
21 ボランティア	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0
22 近隣	5	2	2	4	5	0	1	2	1	1	2	0	10	9	3
23 その他	11	11	2	9	1	1	5	2	5	3	0	0	25	14	8
合計	64	55	29	46	37	18	15	26	24	96	151	52	125	118	123

エ 会議及び研修

(ア) 市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

<第1回>

日 時	平成30年7月10日(火)午後2時30分～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 第3・4会議室
内 容	参加者:12名 「労働基準監督署の相談業務について」 講師:東金労働基準監督署 監督課長 仁科智好氏

<第2回>

日 時	平成31年2月5日(火)午後4時15分～5時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 第3・4会議室
内 容	参加者:15名 「困難ケースへの対応について」 講師:千葉県印旛健康福祉センター 地域保健課 主任上席精神保健福祉相談員 鈴木剛氏

(イ) 心配ごと相談員会議

<第1回>

日 時	平成30年7月10日(火)午後4時15分～5時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 調理室
内 容	参加者:13名 ①平成29年度福祉総合相談所の活動状況について ②平成30年度(4月・5月・6月)福祉総合相談所の活動状況について ③印旛ブロック各市町村社協相談所の現状について

<第2回>

日 時	平成31年2月5日(火)午後2時～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 第1.2会議室
内 容	参加者:15名 ①ジェノグラムの書き方について ②平成30年度福祉総合相談所の活動状況について ③心配ごと相談の運営について

(ウ) 平成30年度印旛ブロック市町社会福祉協議会 相談事業運営研究協議会

日 時	平成30年7月5日(木)午後1時30分～4時15分
場 所	富里市福祉センター2階大会議室
内 容	参加者:2名 ①相談援助者の心構えについて 講師:(一社)社会的包摂サポートセンター 事務局長 遠藤智子氏 ②各市町村社協相談所の現状について～グループ討議

(12)居宅介護

ア 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、身体障がい者(児)、知的障がい者(児)、精神障がい者にホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績(地域生活支援事業、生活サポート事業、同行援護事業を含む)

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
4月	75	81	86	540	570	703	748時間00分	796時間27分	899時間57分
5月	70	82	86	548	588	664	768時間35分	790時間32分	857時間46分
6月	72	82	86	517	584	681	780時間30分	832時間26分	870時間26分
7月	66	79	83	506	554	588	737時間19分	757時間38分	769時間46分
8月	64	83	81	521	564	605	751時間15分	775時間12分	756時間43分
9月	65	80	79	474	556	605	721時間50分	753時間40分	782時間05分
10月	72	88	77	545	593	571	817時間47分	834時間30分	774時間57分
11月	69	80	79	517	567	573	777時間55分	786時間40分	791時間26分
12月	71	84	76	489	566	548	718時間30分	801時間24分	744時間07分
1月	80	85	74	477	546	503	674時間35分	777時間40分	671時間53分
2月	73	86	79	497	534	541	733時間25分	718時間57分	716時間55分
3月	70	80	77	501	600	594	732時間35分	829時間25分	781時間53分
合計	847	990	963	6,132	6,822	7,176	8962時間16分	9454時間31分	9417時間54分
月平均	71	83	80	511	569	598	746時間51分	787時間52分	784時間49分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
30	71	511	746時間51分
29	83	569	787時間52分
28	80	598	784時間49分

イ 訪問介護員派遣事業

公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする高齢者、障がい者、児童等の家庭に訪問介護員を派遣し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
4月	8	8	7	28	21	13	27時間40分	19時間28分	13時間20分
5月	8	7	7	26	27	14	28時間15分	27時間14分	14時間49分
6月	6	7	8	23	23	16	20時間00分	26時間41分	20時間56分
7月	6	6	7	24	21	16	22時間40分	22時間58分	20時間34分
8月	7	10	8	27	32	18	27時間30分	46時間46分	19時間06分
9月	6	12	9	19	28	21	14時間00分	35時間08分	19時間06分
10月	7	9	7	25	26	18	21時間00分	32時間49分	20時間16分
11月	7	9	7	24	20	16	19時間40分	23時間50分	16時間59分
12月	7	7	7	26	20	23	22時間20分	20時間55分	23時間24分
1月	7	7	7	21	26	19	16時間25分	30時間10分	18時間32分
2月	6	10	9	22	19	19	18時間45分	22時間15分	18時間12分
3月	4	9	6	15	37	20	10時間30分	38時間35分	20時間21分
合計	79	101	89	280	300	213	248時間45分	346時間49分	225時間35分
月平均	7	8	7	23	25	18	20時間43分	28時間54分	18時間47分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
30	7	23	20時間43分
29	8	25	28時間54分
28	7	18	18時間47分

ウ 相談支援事業

月	指定計画相談支援			指定障害児童相談			障害支援区分認定調査		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
4月	4	6	4	0	0	0	1	4	0
5月	3	0	7	0	0	0	1	1	0
6月	2	0	6	0	0	2	1	4	1
7月	4	3	3	2	2	0	1	0	2
8月	0	4	4	0	0	0	8	2	0
9月	10	0	5	0	0	0	5	5	1
10月	6	12	5	0	0	0	1	0	1
11月	0	9	8	0	0	0	—	1	1
12月	3	0	9	0	0	0	—	0	0
1月	2	5	2	0	0	0	—	3	2
2月	5	0	2	0	0	0	—	0	3
3月	4	6	0	0	0	0	—	1	3
合計	29	45	55	2	2	2	18	21	14
月平均	2.4	3.8	4.6	0.2	0.2	0.2	1.5	1.8	1.2

※認定調査については平成30年10月業務終了

(13)介護保険

ア 訪問介護事業

介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに、質の高い介護サービスを提供するため人材育成等を行った。

(ア)訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
4月	23	26	24	255	231	273	244時間15分	219時間33分	269時間33分
5月	23	26	23	261	258	235	125時間30分	227時間44分	227時間44分
6月	26	26	21	239	258	254	228時間05分	244時間12分	244時間12分
7月	23	25	23	240	247	238	229時間20分	249時間39分	230時間07分
8月	24	22	24	221	220	219	219時間35分	210時間33分	217時間11分
9月	22	25	25	211	276	254	207時間00分	263時間23分	241時間05分
10月	22	25	26	238	284	267	230時間55分	263時間20分	254時間32分
11月	23	26	26	242	284	235	243時間25分	256時間05分	225時間08分
12月	26	25	26	282	278	265	276時間20分	253時間55分	258時間09分
1月	24	27	28	243	283	250	252時間00分	254時間19分	230時間35分
2月	24	26	25	220	252	234	234時間25分	244時間20分	212時間44分
3月	24	24	27	243	255	276	255時間35分	240時間05分	263時間18分
合計	284	303	298	2895	3,126	3,000	2746時間25分	2927時間08分	2874時間18分
月平均	23.7	25.3	24.8	241.3	260.5	250.0	228時間52分	243時間55分	239時間31分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
30	23.7	241.3	228時間52分
29	25.3	260.5	243時間55分
28	24.8	250.0	239時間31分

(イ) 予防訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
4月	-	27	31	0	160	210	-	156時間59分	200時間36分
5月	-	25	32	0	154	200	-	150時間37分	192時間12分
6月	-	22	31	0	141	211	-	138時間31分	202時間43分
7月	-	20	31	0	115	210	-	111時間54分	203時間38分
8月	-	17	32	0	114	219	-	110時間44分	210時間25分
9月	-	14	33	0	92	220	-	88時間51分	202時間18分
10月	-	11	34	0	72	219	-	71時間58分	212時間00分
11月	-	10	34	0	62	213	-	62時間00分	205時間19分
12月	-	8	34	0	57	219	-	57時間00分	211時間24分
1月	-	6	32	0	41	189	-	41時間00分	184時間31分
2月	-	2	32	0	14	185	-	14時間00分	179時間47分
3月	-	0	31	0	0	203	-	0時間00分	198時間19分
合計	-	162	387	0	1,022	2,498	-	1003時間34分	2403時間12分
月平均	-	14	32	0	85	208	-	83時間37分	201時間06分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
30	0	0	0時間00分
29	14	85	83時間37分
28	32	208	201時間06分

(ウ) 総合事業活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
4月	32	4	-	187	35	-	181時間50分	32時間59分	-
5月	32	7	-	194	67	-	192時間45分	61時間46分	-
6月	30	11	-	180	86	-	178時間00分	79時間31分	-
7月	30	14	-	178	96	-	177時間45分	92時間49分	-
8月	29	19	-	187	123	-	185時間00分	117時間51分	-
9月	29	21	-	162	134	-	162時間29分	128時間36分	-
10月	28	23	-	182	155	-	180時間50分	151時間00分	-
11月	27	23	-	173	155	-	172時間10分	149時間55分	-
12月	27	25	-	165	150	-	163時間00分	147時間00分	-
1月	26	28	-	164	155	-	163時間15分	150時間15分	-
2月	27	31	-	158	169	-	158時間00分	163時間30分	-
3月	27	32	-	168	207	-	167時間25分	201時間30分	-
合計	344	238	-	2098	1532	-	2082時間29分	1476時間42分	-
月平均	29	20	-	175	128	-	173時間32分	123時間03分	-

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
30	29	175	173時間32分
29	20	128	123時間03分

介護度別利用者内訳

事業対象者はH29. 4月から

要介護状態区分	利用者数(名)		
	平成31年3月	平成30年3月	平成29年3月
事業対象者	3	0	
要支援1	11	12	15
要支援2	13	16	23
要介護1	13	11	10
要介護2	4	5	6
要介護3	5	4	4
要介護4	2	2	3
要介護5	1	1	0
合計	49	51	61

(エ) 訪問介護員(ホームヘルパー、同行援護従事者)関係

a 訪問介護員登録人数 3月31日在籍者数

平成30年度	38名(同行援護従事者5名含む)
平成29年度	36名(同行援護従事者5名含む)
平成28年度	42名(同行援護従事者5名含む)

b 訪問介護員会議・研修

会議・研修	開催日	内容	参加者
全体会	4月14日	平成29年度事業報告および平成30年度事業計画、雇入通知交	28
研修会	6月17日	「困っていることは何ですか」をテーマにグループワーク方式での研修	31
研修会	9月9日	「個人情報保護を守るために」をテーマにグループワーク方式で研修	25
研修会	12月16日	危機管理室からの講師による避難所運営ゲーム「HUG」を体験	32
研修会	2月17日	「同行援護研修」講師による実技指導と講義	34
合計			150

c 訪問介護サービス 事故報告

(件)

No.	事故の内容	平成30年度	平成29年度	平成28年
1	訪問遅れ	2	3	2
2	訪問忘れ	1	0	6
3	車等の事故	0	0	0
4	利用者の怪我	0	1	1
5	訪問介護員の怪我	0	1	0
6	派遣調整の誤り	1	2	1
7	物損	1	2	0
8	その他	1	1	1
	合計	6	10	11

イ 居宅介護支援事業

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。

居宅介護支援事業活動実績

	30年度	29年度	28年度
4月	70人	74人	66人
5月	66人	71人	66人
6月	71人	69人	66人
7月	71人	67人	67人
8月	71人	65人	67人
9月	68人	68人	67人
10月	71人	68人	66人
11月	71人	71人	68人
12月	73人	70人	66人
1月	71人	69人	67人
2月	70人	64人	65人
3月	71人	66人	69人
合計	844人	822人	800人
月平均	70人	69人	67人

介護予防支援業務活動実績(受託業務 平成29年度単価4,601円/人・月)

	30年度	29年度	28年度
4月	34人	24人	22人
5月	34人	25人	22人
6月	34人	26人	22人
7月	33人	27人	22人
8月	33人	28人	24人
9月	35人	29人	24人
10月	37人	30人	23人
11月	38人	31人	23人
12月	40人	32人	24人
1月	40人	33人	22人
2月	40人	34人	20人
3月	41人	35人	21人
合計	439人	354人	269人
月平均	37人	29人	22人

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	30年度	29年度	28年度
事業対象者	1人	0人	0人
要支援1	17人	9人	10人
要支援2	24人	23人	14人
要介護1	18人	22人	28人
要介護2	25人	20人	15人
要介護3	15人	14人	13人
要介護4	8人	6人	7人
要介護5	5人	4人	4人
合計	113人	98人	91人

要介護・要支援認定調査業務活動実績

	30年度	29年度	28年度
4月	0件	4件	4件
5月	0件	4件	4件
6月	0件	6件	3件
7月	2件	6件	4件
8月	4件	5件	4件
9月	2件	6件	4件
10月	0件	6件	4件
11月	1件	6件	4件
12月	4件	7件	4件
1月	5件	7件	4件
2月	7件	6件	4件
3月	5件	7件	4件
合計	30件	70件	47件
月平均	3件	5件	4件

2 公益事業

(1) 指定管理事業

西部地域福祉センターの管理運営

実施内容

佐倉市から指定管理者として指定を受けた、西部地域福祉センター(指定期間:平成26年度から30年度まで)について、佐倉市との協定書及び業務基準書に基づき適正かつ円滑な管理運営に努めた。
 地域住民が地域福祉活動を推進する施設として、その場と機会を提供するとともに福祉活動の拠点として、志津、志津南、ユーカリが丘及び西志津地区社協の事務局を設置している。
 また、ボランティアセンター、研修、相談等の施設を確保し、ボランティアセンター機能の充実を図ることにより地域福祉の増進に努めた。
 会議室・研修室の利用件数及び利用人数は前年度並みとなっているが、利用人数はそれぞれ減少した。浴室利用者数は前年度より減少しており、年長者の離脱と夏季の猛暑が要因と考えられる。
 主催事業については、相談事業として、「弁護士による無料法律相談」、「知的障害児・者支援相談」及び「みんなで学ぼう成年後見制度&相談会」を実施した。高齢者交流事業として「笑いヨガミュージック」、「自力整体」、「コミュニティカフェ」、「介護予防講座」を実施した。
 また、子育て支援事業として、「子どものまち・ちびさくら」、ボランティアセンター運営事業として「手話を学ぼう」を実施した。
 また、利用者の意見要望を聴くため、定期利用団体との懇談会を開催した。

(ア) 利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、管理員6人

室名	30年度		29年度		28年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	1,534	15,742	1,491	33,009	1,493	28,325
研修室	499	6,749	532	16,445	573	19,836
娯楽室	—	10,753	—	11,201	—	11,304
和室	—	1,061	—	1,744	—	854
浴室(男)	—	7,556	—	8,261	—	8,539
浴室(女)	—	3,358	—	3,481	—	2,844
浴室(計)		10,914		11,742	—	11,383

(イ) 相談事業

弁護士による無料法律相談

日時	6月12日(火)、9月11日(火)、12月11日(火) 午前10時～午後3時
会場	西部地域福祉センター 相談室
相談者数	6月12日(火)なし、9月11日(火)2名、12月11日(火)4名
内容	千葉県弁護士会の協力を得て、弁護士2名(午前・午後各1名)により相談時間30分を限度に、事前申込制の先着順受付として、法律上の専門相談を無料にて実施した。

知的障がい児(者)支援相談

日時	5月11日(金)、6月8日(金)、7月13日(金)、8月10日(金)、9月14日(金)、10月12日(金)、11月9日(金)、12月14日(金)、1月11日(金)、2月8日(金)、3月8日(金) 午前10時～午後3時
会場	西部地域福祉センター 相談室
相談者数	5月2名、6月2名、7月2名、8月1名、9月1名、10月2名、11月3名、12月1名、1月2名、2月1名、3月2名

みんなで学ぼう成年後見制度&相談会

日 時	7月21日(土) 午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター 会議室 相談室
参加者数	講演会21名、被相談者1名
内 容	公益財団法人家庭問題情報センター千葉ファミリー相談室の協力により、成年後見制度について学ぶ機会を設けるとともに、講演会后において相談会を開催した。

(ウ)高齢者交流事業

笑いヨガ・ミュージック

日 時	6月5日(火)、7月3日(火)、8月7日(火)、9月4日(火)、10月13日(火) 11月6日(火)、12月4日(火) 午後2時～午後3時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	6月31名、7月31名、8月20名、9月17名、10月20名、11月21名、12月25名
内 容	主に高齢者を対象として、心身の健康増進及び認知症予防に効果のある「笑い」とミュージックを組み合わせた事業を実施した。ボランティアグループ「笑いヨガ・ミュージック」を講師として、笑って歌える歌20曲以上を準備し、参加者全員で合唱を行った。手足の運動や拍手等を交えて、参加者が楽しく元気に過ごせる場となった。 なお、講師謝礼は有償とし、年7回開催した。

自力整体

日 時	7月14日(土)、8月25日(土)、9月8日(土)、10月13日(土)、11月10日(土) 午後2時～午後4時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	7月25名、8月29名、9月24名、10月25名、11月23名
内 容	高齢者等が、医療や介護を必要とせずできるだけ長く健康で生活していくために、「秋田美智子」氏を講師として、自分のペースにより自分の体重を活かして、自分の体を整体することにより健康増進を図る事業を実施した。 なお、講師謝礼は有償とし、年5回開催した。

コミュニティカフェ・憩え場

日 時	11月22日(木) 午後1時30分～4時(予定)
会 場	西部保健センター 調理室、会議室
参加者数	33名(65歳以上)
内 容	高齢者支援グループ「長いすの会」との連携により、高齢者の交流が希薄になりつつある社会の課題に対応するため、笑いを交えて歌を楽しみ、気軽に茶菓を共にして語り合える機会とした。くつろぎタイム・和やかタイム・生き生きタイムを設けて実施した。

介護予防講座

日 時	12月20日(木)、3月7日(木) 午後1時30分～3時30分(予定)
会 場	西部地域福祉センター会議室
参加者数	12月16名、3月22名
内 容	志津南部包括支援センターとの共催事業として、運動療法士の指導により、高齢者が自分の健康について意識し、日常生活で行うことができる筋肉運動を習得することができた。

(エ)子育て支援事業

子どものまち・ちびさくら

日 時	11月25日(日) 午後2時～3時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	20名
内 容	NPO法人「子どものまち」との連携により、幼児と親を対象として、幼児が買物をできるまちを設定し、買う側と売る側に分かれて楽しむことにより、子育て支援に取り組んだ。

(オ)ボランティアセンター運営事業

夏休みボランティア入門講座「みんなで手話を学ぼう」

日 時	7月31日(日) 午前10時～11時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	14人
内 容	「佐倉市ろう者協会」との連携により、小学生とその親を対象として実施した。ボランティア初心者又は未経験者がボランティア活動に必要な基礎的知識を理解し、聴覚障がい者に必要な手話を学び、今後のボランティア活動への契機とした。

(カ)定期利用団体との懇談会

日 時	9月21日(金) 午前10時～午前11時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	11団体14名
内 容	地域福祉センターの管理運営に関しては、運営委員会又は審議会等が設置されていないことから、利用者の意見や要望を聴く機会を設けるため、定期的に会議室等を利用している団体の代表者との懇談会を年1回開催した。 これにより、主催事業の周知を行うことができたとともに、会議室等の利用に関する要望・意見を把握することができ、管理運営については概ね満足されている方が多いと受け止めることができた。

3 収益事業

(1) 福祉売店の経営

「さくら斎場」利用者の利便を図り、本会福祉活動資金を確保するため、斎場内に福祉売店を設置し、飲物、菓子つまみ類の販売を行った。	
販売品目	ビール、酒、ノンアルコールビール、ジュース、菓子・つまみ類、たばこ、雑貨類
取次品目	貸布団
スタッフ	販売員4名

(2) 手数料の収入

ア 自動販売機の設置

設置台数	15台
金額	2, 105, 921円

設置場所	設置台数	設置場所	設置台数
西部保健福祉センター	3	佐倉市民体育館	2
レインボープラザ佐倉	1	根郷公民館	1
さくら斎場	2	社会福祉センター	6

過去3カ年の比較

年度	設置台数	金額
平成30年度	15台	2, 105, 921円
平成29年度	17台	2, 284, 378円
平成28年度	15台	2, 237, 374円

イ 広告掲載料、利用料

社協さくら広告掲載料、ホームページ有料広告、コピー機・印刷機利用料収入により、社会福祉事業の資金造成を行った。社協さくら・ホームページ広告掲載については、本会の法人会員へ勧誘を行った。	
売上金等種類	社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機利用料
金額	349, 954円

過去3カ年の比較

年度	金額
平成30年度	349, 954円
平成29年度	297, 284円
平成28年度	279, 055円

(3) 収益事業損益計算

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
① 事業収入(売上金等)	21,049,957円	21,395,528円	22,861,947円
② 事業原価(仕入費等)	9,498,785円	9,375,207円	10,205,114円
③ 事業総利益=①-②	11,551,172円	12,020,321円	12,656,833円
④ 事業費用(人件費、事務費、事業費)	10,324,083円	10,965,562円	9,466,408円
⑤ 事業利益=③-④	1,227,089円	1,054,759円	3,190,425円
⑥ 事業外収入	0円	0円	0円
⑦ 事業外費用(社福会計繰出金)	0円	194,945円	3,300,000円
⑧ 経常利益=⑤+⑥-⑦	1,227,089円	859,814円	△109,575円
⑨ 特別収入	0円	0円	0円
⑩ 特別支出	0円	0円	0円
⑪ 税引前当期利益=⑧+⑨-⑩	1,227,089円	859,814円	△109,575円

役員

【理事】

会長	左奈田 雄一	
副会長	兼坂 誠	
常務理事	川根紀夫	
理事	稲阪 稔	宇田川光三
	寺田純子	小林眞智子
	深沢孝志	

【監事】	杉山 功	小池八重子
------	------	-------

【顧問】	山下興一郎	
------	-------	--

評議員

池 克志	内川浩明	遠藤赳夫	上出和子	小長井博子
塚田雅二	土屋志郎	林亜希子	湯川芳朗	

(平成31年3月31日現在)

監査報告書

令和元年5月17日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会
会長 左奈田 雄一 様

監事 杉山 功



監事 小池 八重



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

(1) 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。